

第五十回帝國議會 衆議院 輸出組合法案(政府提出)外一件(輸出組合法案(政府提出)重要輸)委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正十四年二月十日(火曜日)午前十時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 高木益太郎君
- 理事 山口 義一君
- 理事 堤 清六君
- 理事 土井 權大君

- 一柳仲次郎君 飯塚春大郎君
- 荒井 建三君 長峰 與一君
- 金光 庸夫君 津崎 尙武君
- 加藤 知正君 濱口吉兵衛君
- 内田 信也君 武藤 嘉門君

今日濱口吉兵衛君辭任ニ付其ノ補闕トシテ内田信也君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

- 農商務大臣 高橋 是清君
- 大藏大臣 濱口 雄幸君

出席政府委員左ノ如シ

- 農商務政務次官 三土 忠造君
- 農商務書記官 戸田 保忠君
- 委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

山本条太郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出組合法案(政府提出)

重要輸出品工業組合法案(政府提出)

高木委員長 唯今カラ開會致シマス

○一柳委員 簡單ニ御尋シタイト思ヒマスガ、昨日堤君ガ御尋シタヤウデアリマスガ、日本ノ領土内ニ營業ノ根據地ヲ有ツテ、海外ニ於テ製造サレタル物モ、亦同ジニ視ルト云フ御答デアリマシタガ、堤君ノ御尋ハ本社ナリ本店ナリガ、營業ノ根據ガ日本ニアリトシマシテ、堤君ノ仕事ハ露領ニ於テ製造サレタル罐詰トカ、鹽魚トカ干魚ヲ日本ニ輸入シテ、ソレヲ再ビ海外ニ出スノデアリマスカラ、サウ云フ物ハ昨日ノ御答ノ通りニ當嵌ルヤウニ思ヒマスガ、本社トカ本店ヲ日本ニ有シテ海外ニ製造サレタル物ヲ、又日本ニ輸入セズシテ海外ニ販路ヲ有ツテ居ッテ、全ク日本ノ手ニ掛ラナイ物ガアリマス、是ニ就テハ此法案ニ當嵌ルモノデゴザイマセウカ、其點ヲ伺ヒマス

○三土政府委員 ソレハ矢張法律ノ働キハ組合ノ住所ガ帝國領土内ニアレバ、假令外ノ領土ニ製造ヲシマシテモ、其儘内ニ入レズシテ輸出シマシテモ此組合ニ入ルト思ヒマス

○一柳委員 引續テ尙ホ少シ伺ヒマス、若シ其製造サレタル物ガ粗製濫造ニ流レ、サウシテ營業ノ根據地ガ本社本店ガ日本ニアルトスレバ、日本品トシテソレハ海外ニ出サレルコト、ナリマスルト、隨テ日本商品ト見テ海外ニ取引サレルト云フト日本ノ商品ノ粗製濫造ト云フコトヲ取締ル方法ガ無イヤウニ思ヒマス、是ハ其成行ニ委セラルノデセウカ、何等カノ方法デ御取締ニナルコトガ出來マセウカ、其點ヲ伺ヒマス、私ノ趣意ハソコニ在ルノデアリマス

○三土政府委員 此法律案ニハ事業ノ種類ヲ舉ゲテアリマス、此種類ノ同一組合ガ全部ヲヤルコトヲ希望シマスケレドモ、此中ノ一ツ若クハ二ツヤッテモ宜イ譯デス、サウスルト或ハ原料ノ購入トカ、共同施設トカ云フコトヲ一絡ニヤッテモ組合ニナル、其組合検査ハヤラヌデモ仕方アリマセウ

○一柳委員 モウ一ツ御伺致シマス、昨日御尋シタ事ヲ繰返スヤウデアリマスガ、輸出スル方ノ側ニハ再割引其他爲替ノ期限ヲ長クスルト云フヤウナ便宜ガアリマス、其他ニハ何等カ他ノ途ニ於テ資金ノ融通ガ無イモノデアリマセウカ、又工業組合ノ方ニモ唯單ニ仕上ゲタル物、或ハ検査ニ合格シタル物ガ一定ノ倉庫ト申シマスカ、取締ノ付ク處ニ於テ保管證券其他ニ於テ輸出業者ト同一デナクシテ、何等カ低利ノ資金デモ御融通下サル政府ニ御意思ガアルノデアリマセウカ、幾分理想ノ仕事

○三土政府委員 此組合法ニ依リマスノハ、組合ニ依ル検査デ、組合自體ガ檢

査スルノデアリマス

○飯塚委員 検査標準等ハ委セマスカ

○三土政府委員 標準ハ示ス積デアリマス

○飯塚委員 併ナガラ營業ニ關スル制限ト云フノガアリマスカ、ドウ云フノデアリマスカ

○三土政府委員 此法案ノ趣旨ガ粗製濫造ヲ防ギ、不正ノ競争ヲ防グ點ニ在リマス、事業ノ制限ト申シマシテモ其趣旨カラ出發スルノデ、極ク消極的ナ制限デアリマス、例ヘバ染料ニ對シマシテモ、此染料ヨリ外ニ用キラレヌト云フ申合ラスル、或ハ機械ニ付テモ斯ウ云フ機械デヤルト云フヤウナコトヲ申合セル、或ハ市場ノ狀況ヲ見テ、是デハ餘リヒドク相場ヲ崩シ過ギルカラ、御互ニ注意シヤウト云フ位ナ制限デアルトトラスル、ノヤウナ制限デハナイノデアリマス

○飯塚委員 工業組合法ノ三條ニ委託販賣ヲ爲スコトヲ得ルトアリマスカ、是ハ組員全部ガソコニ委託スルノデスカ、或ハ任意的ニヤル意味デスカ

○三土政府委員 全部デアッテモ、部分デアッテモ宜カラウト思ヒマス

○飯塚委員 ソレカラ地區ト申シマスノハドノ位ノモノデスカ

○三土政府委員 産業組合ハ市町村單位ニシテアリマスカ、此方ハ事業本位トシテ、其事業ガ關係スル範圍ニ於テハ行政地區ハ考ヘナイ、其事業ノ組合

ヲ作ルノニ便利ナ所ハドレダケノ地區デモ宜シイ

○飯塚委員 實際ニ付テハ今ハ桐生トカ、足利トカ云フヤウナ重要輸出組合ガアリマスカ、アノ範圍デスカ、モット廣クデスカ

○三土政府委員 幾ラ廣クテモ構ハヌ、同一種類ノ工業ニ付テハ一緒ニ組合ヲ作ッテヤッタ方ガ宜イト云フノデ、範圍ハ何所マデ行ッテモ構ハヌノデアリマス

○飯塚委員 併ナガラ今農商務省デ理想のニ考ヘテ居ナサルソハ、凡ソ工業組合デ絹織物工業組合ナラバ、今考ヘテ居ラッシャル所ノモノハ凡ソドノ位ニスル御考デアリマスカ

○三土政府委員 ソレハ標準ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、例ヘバ縮緬ナラ縮緬、壁ナラ壁、シケレナラシケレト云フモノ、共同業者ノ利害ノ相關スル範圍内ノモノヲ組合ニスル、例ヘバ群馬縣、栃木縣、埼玉縣、或ハ福井縣、石川縣マデ這入ッテモ宜シイ、又群馬縣ナラ群馬縣ダケデ同業組合ヲ組織シテモ宜シイ

○飯塚委員 ソレニ付テ農商務省デハドウスルガ宜カラウト云フ御決定ハ今ノ所無イノデスカ、今一ツ輸出法案ノ方ニ付テ、委託輸出ト云フノガアリマスカ、是モ矢張組員ノ一部ノ委託デモ宜シイ、全部デモ宜シイト云フコトニナリマスカ

○三土政府委員 共通リデアリマス

○飯塚委員 「選別」ト云フノガアリマスカ、ドウ云フノデスカ

○三土政府委員 文字ノ通り選別ラスルダケデアリマス

○飯塚委員 検査ト違ヒマスカ

○三土政府委員 違ヒマス

○飯塚委員 雜然タル品物ヲ別ケテ甲乙丙丁ニスルトカ云フヤウナノデスカ

○三土政府委員 サウデス

○飯塚委員 輸出組合ノ地區ハ……

○三土政府委員 此輸出組合ノ地區ハ廣イ程宜イト云フ積デアリマス、極端ニ申セバ全國的ニ組合ヲ組織シテ宜シイ、或ハ茲ニ御承知ノ通りノ同一品物、同一市場、此二ツノ意味ニ於テ組合ヲ組織スルノデアリマスカ、品物ノ輸出商人ガ全國的ニ一緒ニナッテ組織スルト云フ、廣イ方ヲ希望スルノデアリマス

○飯塚委員 ソレデハ東京トカ横濱トカ云フノデナクシテ、理想トシテハ全國的ニスルノデスカ

○三土政府委員 共通リデアリマス

○飯塚委員 私ハ此輸出貿易ノ振興ト云フコトニ付キマシテハ、實ハ年來如何ニシタラバ宜シイカト云フ事ニ付テハ不肖ナガラ常ニ考ヘテ居ル者デアリマス、而シテ今日ノ場合ニ於キマシテ能ク本會議ニ於テモ言ハレマス通り、輸出貿易ノ根本策ト云フモノハ物價問題デアルト云フコトヲ言ハレマスカ、是ハ何シロ其物價ト云フモノガ高イナラバ、其輸出貿易ノ根本ニ影響ヲ及ボスト云フコトハ勿論デアリマス、併ナガラ今日實際我國ノ貿易不振ノ原因ト考ヘテ見マスト云フト、此物價ノ高イコトハ勞働賃銀ノ高イコト、勞働能率ガ減退シテ居ルト云フコトガ一ツデアリマス、其次ニハ我國ノ現在ヤッテ居ル所ノ輸出貿易ト申シマセモノハ、現在ノ事實ニ徴シマスト云フト、中小ノ企業家ガ雜然トシテ居ル、其者ガ製造スル所ノ品物ガ又相雜然タルモノデアリマシテ、其品物ガ如何ニモ不統一デアアル、不統一デアルト云フコトガ

一ツ、第三ニハ此販賣ノ組織ト云フモノガ未ダ改善サレテ居リマセヌデ、販賣ノ組織ト云フモノガ御互ニ相競争ノ不正ノ競争ヲスルト云フコトガ一ツデアラウト思フ、而シテ彼等製造家モ輸出業者モ資金ノ缺乏スルト云フ所カラ致シマシテ、所謂製造家ハ投資ヲスル、又輸出業者ノ如キ爲替ノ關係カラシテ、或ル市場ニ於テハ歐米ノ輸出貿易

トニナルノデアリマスカ

家ト同ジヤウニ、長期ノ手形ヲ應用スルコトガ出來ナイト云フコトカラ、是亦貿易ガ振ハナイ、原因トナル此四ツノモノガ先ヅ輸出貿易ノ障礙ヲ爲シテ居ルト思ヒマス、而シテ物價ノ根本タル所ノ物價ヲ下ゲルトカ、或ハ勞働賃銀ヲ下ゲルト云フヤウナコトハ必要ナ事デアリマスケレドモ、是ハ中々今日ノ實情ニ徴シテ容易ナラヌ問題デアラウト思フ、其他ニモアリマスガ、製品ノ粗製濫造ヲ防グコト、隨テ又此販賣ノ方法ト云フモノヲ改善シテ、取引方法ヲ改善スルト云フヤウナ事ノ如キハ、是ハ齊シク官民共ニ協同シテ適當ナ政策ヲ施スナラバ、私ハ出來ルダラウト思フ、次ニ此資金問題モ其通りデアラウト思フ、若シモ此粗製濫造トカ、販賣ノ方法ヲ改善スルコトガ出來マスルナラバ、今日ノ狀況ニ於ケル所謂我國ノ物價ノ高イト云フヤウナ、其缺點ヲ直スニ餘リアツテ、輸出能力ヲ發揮スルコトガ出來ルト私ハ思フ、此意味ニ於テ政府ノ今回出サレタ所ノ二ツノ案ヲ農商務大臣ヨリ説明セラレタ所ヲ見マスルト、ソコニ御著眼爲スツタコトヲ歡ブ者デアリマス、先ヅ此販賣ノ方法ヲ改良シテ、不正無謀ノ競争ヲ防グト云フコトガ一ツ、又此輸出貿易ノ源泉ニ遡テ其製品ノ粗製濫造ヲ防グコト、此二ツノモノヲ御互ニ相連絡シテ統一シテスルナラバ、輸出貿易ノ進展ガ出來ルト同時ニ、又政府デハ爲替關係資金ノ融

通ト云フコトニ付テモ考慮スルト云フコトデアリマスカラ、非常ニ私ハ此政府ノ著眼セラレタ所ノ政策ニ付テハ滿腔ノ同意ヲ表スル者デアアル、併ナガラ之ヲ外國市場ノ實情ニ照シマシテ、輸出貿易ノ進展ヲ圖ルト云フニハ、ドウ云フ事ヲシタラ宜シイカト云ヒマスト、先ヅ以テ日本ハ外國ニ比較シマシテ粗製濫造ガアル、又輸出業者ガアル、同時ニ各市場ニ問屋卸商ト云フモノガアル、此三ツノ原因ニ依ッテ大體此貿易ト云フモノハ出來テ居ル、サウシテ輸出貿易ト云フモノ、振興ヲ圖ルニハ、先ヅ以テ市場ニ於ケル所ノ問屋卸商ト云フモノガアリマスカラ、我國ノ商品ニ付テ熱心ニ賣捌クニハ、此卸賣業者ガ我國ノ商品ニ付テ販賣ニ努力ヲセシムル方法ヲ執ルト云フコトガ、一番宜シイ事デアラウト思フ、故ニ此製品ノ改良ヲ爲シ、賣買方法ノ改良ヲ爲スト云フコトニ在ルト思フ、サウシテ外國ノ市場ニ於ケル所ノ問屋、卸賣屋ノ貿易ヲ保護スル、サウシテ彼等ヲシテ我が日本ノ商品ノ販賣ニ努力セシムル所ノ方法ヲ執ルト云フコトガ、是ガ唯一ノ目的デアラウト思フ、恐ラク政府當局ニ於カレテモ斯ウ云フ事ニハ御同感デアラウト思ヒマス、然ルニ我國ノ現狀ヲ見マスルト云フト、群小ノ企業家ガ雜然トシテ各地ニ各、營業ヲ爲シテ居ル、其人ノ製造スル所ノ物ガ又隨テ各方面ニ自由勝手ノ物ガ出來テ居リ

マスカラ、我國ノ商品ハ實ニ雜然タルモノデアアル、其雜然タル所ノ商品ヲ總稱シテ、之ヲ粗製濫造ト私ハ申スノデアラウト思フ、輸出品ニ付テノ意見ガ徹底シマセヌ爲ニ、私ハ此前ノ議會ニモ粗製濫造ト云フコトニ付テ意見ヲ述ベマシタガ、能ク世間デハ此粗製濫造ト云フコトヲ目シテ、惡イ品物ヲ造ルト云フヤウニ考ヘテ、之ヲ取締ルト云フコトノミ考ヘテ居リマスケレドモ、元來惡イ物ナラバ誰モ買手ガ無イ、不正品ノヤウナ物ヲ一度賣ルナラバ二度ト買手ガ無イコトニナル、是ハ取締ルコトハ出來マスルケレドモ、我國ノ現狀ニ於テ群小ノ企業家ガ個々ニ拵上ゲタ所ノ品物ハ如何ニモ雜然タル商品デ、何分商品ソレ自身ガ雜然タル有様デ、所謂粗製濫造ノ貿易デアリマスカラ、之ヲ統一整理シテ、所謂大キイ所ノ企業家ガ拵ヘマス所ノ商品ノ如ク、謂ハバ國際貿易品ノ資格ヲ之ニ與ヘルト云フコトガ、所謂粗製濫造ヲ防止スル政策デナケレバナラヌ、然ルニ此雜然タル品物ガ問屋ニ行キマスカラ、問屋ハ其品物ニ付テ御得意ニ迷惑ヲ掛ケ、自分モ損ヲスルコトニナル、又販賣組織ガドウカト云フト、今日ハ小サイ機業家ガ仕事ヲシテ居ルカラ、自分勝手ニ賣ッテ居ル、先ヅ第一ニ賣買ヲスルトキニ同ジ様ナ品物デモ値ガ違フ、況ヤ同一ノ品物デモ、機業家ガ甲ニ賣ルノト乙ニ賣ルノトハ違ヒガアリマスカ

ラ、第一著ニ販賣ノ價格ガ違フ、之ヲ又多クノ輸出貿易家ニ賣リマスカラ、輸出業者ガ色々ナ費用ヲ掛ケテ各ノ値段デアフノ問屋ニ賣込ム、問屋ハ同ジ物デモ甲カラ買ッタ物ト乙カラ買ッタ物デハ値段ガ違フヤウナ所カラ、後カラ安イ物ガ來レバ前ニ買ッタ物ハ損ヲスル、即チ販賣ノ方法ガ不整一ノ爲メ、値段ノ競争ガアル爲ニ其問屋ハ又損ヲスル、御互ニ値段ヲ競争スル結果、今度ハモット安イ物ヲ仕入レナケレバナラヌト云フ爲ニ、品物ヲ安ク仕入レルト共ニ、製造家ニ向ッテ値段ヲ低下スル、即チ品質ノ低下ヲ強要スル、斯様ニ原因ガ結果トナリ、結果ガ原因トナッテ常ニ不必要ノ競争ヲスル爲ニ、値段ニ於テ、品物ニ於テ問屋ニ迷惑ヲ掛ケル、之ガ爲ニ我が輸出貿易ノ中樞タル問屋、卸賣業者ガ日本ノ品ヲ取扱フト損ヲスル、日本ノ品ハ品ガ一定セズ、値ガ一定セズ、青物ノヤウナ物デアアル爲ニ、日本ノ品物ヲ扱フコトヲ嫌フコトニナリマシタナラバ、遂ニ日本ノ貿易ガ衰退スルニ至ルダラウト思ヒマス、此原因ヲ除去スルニ非ザレバ、輸出貿易ヲ振興サセルコトハ出來ナイ、此原因ヲ除去スルニハ、先ヅ以テ其源泉スル製品ニ向ッテ粗製濫造ノ弊ヲ防イデ、所謂雜然タル品物ヲ整理シテ、國際貿易品タルノ資格ヲ與ヘナケレバナラヌ、是ガ即チ源泉ニ遡ッテ品物ヲ整理スル方法ダラウト思フ、併シ從來ノ考ノ如クニ唯、

品物ヲ検査シテ政府ガ決メテ、是カラ右ハ合格、是カラ左ハ不合格ト云フヤウナコトデハ、其合格品タルヤ矢張難然タル商品デアリマスカラ、國際的商品タル資格ヲ備ヘタ物デナイ、又不合格ト云ウテモ果シテ不合格品デアルカナイカト云フコトモ分ラヌ、現ニ近イ例ガ私ハ營業ヲシテ居リマスカラ織物ニ付テ申シマスガ、緬甸人ノ頭ニ冠ル帽子ノ如キ、不合格品ノ羽二重ガ一番適當シテ居ル、向フカラ不合格品ガ欲シイ、黒判ガ欲シイト云ツテ來ル、近頃富士絹ト云フモノガ出來タガ、富士絹モ検査ヲシナイ中ハ宜カッタガ、検査ヲスルヤウニナツテカラ、阿弗利加地方デハ不合格品デナケレバイケヌ、不合格品ガ欲シイト云ツテ來ル、故ニ織物デモ何デモ是迄農商務省ガ執ツテ來タ検査ト云フモノガ、單ニ不合格品ヲ決メルダケノ検査デアルナラバ、是ハ何等ノ意義ガ無イ検査デアツテ、農商務省ノ役人ガ唯、腹ノ中デ決メテ、是カラ先キハ合格、是カラハ不合格ト云フ標準デ、此品物ガ果シテ向フニ賣レルカドウカト云フコトヲ見ルコトヲ知ラナイ、此商品ガ賣レル賣レナイト云フコトハ、製造家ト需要者ニ依ツテ始メテ分ルモノデ、今日賣レナイ物デモ明日或ル市場デ賣レルカモ知レヌ、故ニ從來ノヤウナ検査デハ如何ニ之ヲ嚴格ニシテモ、嚴格ニスレバスル程要領ヲ得ナクナル、貿易ノ發展ニ害ガ有ツテモ利益ガ

無イ、故ニ粗製濫造ト云フ言葉ハ如何ニモ曖昧ナ言葉デアリマシテ、難然タル商品ヲ整理シテ國際貿易品タル資格ヲ與フベク整理スルト云フコトガ、所謂粗製濫造ヲ防止スルトニナルト諒承シテ唯今マデ御話ヲシテ來マシタガ、是ハ農商務省モ御同感ダラウト思ヒマス、故ニ検査ト云フモノニ付テ輸出組合自身ガ標準ヲ立テ、組合自身ガ自分ノ商品デアルカラ格ヲ立テ、検査ヲスルト云フコトハ、一段ノ進歩ト考ヘマシテ賛意ヲ表スルノデアリマス、斯ウ云フコトデ一方ニ於テハ製品ノ整理ヲスルト云フコト、同時ニ、販賣方法ニ付テ難然トシテ無用ノ競争ヲスルコトニ付テ、之ヲ系統的ニ組織的ニ致シマシテ、無用ノ競争ハサセナイト云フヤウナ方法ヲ講ズルニ非ラザレバ、其目的ヲ達スルコトガ出來ナイ、若シソレヲ致シマスナラバ、茲ニ或製造シタ所ノ品物ガアル、其品物ヲ先ヅ第一ニ賣ルトキ、ソレカラ輸出業者ニソレヲ賣ル、輸出業者ガ問屋ニ賣ル、此三ツノ行程ヲ經ルマデニ、共同販賣或ハ合同トカ、協定ト云フヤウナ形式ノ下ニ、系統的ニ其商品ガ問屋ノ手ニ這入ルト云フコトデナイナラバ、賣買ノ價格ノ競争ト云フモノハ免レマイト思ヒマス、今御聽キ申シマスルト云フト、工業組合ト云フモノガ難然タル企業家ヲ集メテ、工業組合ト云フモノヲ組織セシムル所ノ唯一ノ目的ハ何デアルカト申

シマスレバ、先日農商務大臣ノ御説明モアリ、又政務次官ノ御話モアツタ通りニ、小サイモノデハ到底是ハ統一ガ出來ナイ、故ニ之ヲ集メテ大キクスル、サウシテ詰リ販賣等ニ付テモ競争サセナイヤウニスルト云フコトガ目的デアラナラバ、此集メタ所ノ工業家ノ品物ヲ總テ其處ニ集メテ、サウシテ十人デ賣リ百人デ賣ッタ所ノモノヲ、一人デ賣ルヤウニシナケレバナラヌ、先ヅ製造家ガ製造品ヲ賣ルト云フコトニ付テハ無謀ノ競争ガ起ル、ソレデ製造家ガ自分ノ品物ヲ検査ヲシテ——或ハ検査ヲスルト云フコトニ付テハ資格ヲ備ヘルコトハ出來マセウケレドモ、之ヲ賣ルト云フトキニハ、小サイ工業家ガ集ツテ之ヲ賣ッタナラバ、第一著ニ販賣ト云フモノニ付テ價格ノ競争ガ起ル、無謀ノ競争ヲスルト云フコトニナル、無謀ノ競争ヲシテ賣ル、其者ガ又輸出業者ニ賣ル、其輸出業者ハ假令組合ヲ作ツテ居ッテモ、此輸出業者ト云フモノガ一ツニナツテ居ナイデ、銘々ニナツテ居ルト云フコトデアッタナラバ、此小サイ所ノ製造家ガ銘々ニ又小サイ所ノ輸出貿易家ニ賣ルナラバ、値段ニ於テ此間ニ第一ニ競争ガ起ツテ來ル、サウシテ其者ガ又銘々ニ外國市場ノ問屋ニ賣ルト云フコトナラバ、茲ニ値段ノ競争ト云フモノガ起ルダラウト思フ、ソレデハ折角農商務大臣ノ説明ニ言ハレタ所ノ、賣價ノ不正ナル無謀ノ競争ヲ防グト云フコトガ

私ハ出來ナイダラウト思フ、私共ノ考トシテハ、何トカシテ此小サイモノガ集ツテ其品物ヲ賣ルト云フコトニ付テハ、少クモ其組合員ヲ集メタ組合ト云フモノハ一ツデ宜イ、サウスルト其組合員百人ノ者ガ先ヅ一ツニ集ルノデアリマスカラ、ソコデ始メテ一ツノ賣價ガ出來ル、又其品物ヲバ系統的ニ或ハ商標組織ニ依ツテ、或ハ專用商標ト云フヤウナ、御互ニ共同ノ商標ニ依ツテ、製造家カラ貿易業者カラ問屋マデ一ツノ共通シタ所ノ商標ニ依ツテ賣ルナラバ、何時デモ其品物ハ或製造家カラ問屋マデニ行クノニハ、一ツノ系統的ノ數字ニ依ッテ、其商品ガ流レテ行クコトニナリマスカラ、其値段モ亦一定スルコトデアラウ、サウ云フ所ノ方法ヲ執ラナイナラバ、此賣價ト云フモノヲ一定サセルコトガ出來ナイト私ハ思フ、今御話ヲ聽キマシタ所ノ方法デハドウモ出來ナイカト思ヒマスガ、是ハ政府デハサウ云フ方法ニ依ツテ値段ノ協定ヲサセルト云フ意味デナク、統一ヲスルデナク、他ノ方法ニ依ツテサセルト云フノカ、如何ナル方法ニ依ツテ無謀ノ競争ヲサセナイヤウナ方法ヲ執ラレルノカト云フコトニ付テ、一ツ御意見ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○三土政府委員 我國ノ輸出貿易品ノ生産取引、金融等ニ於ケル現在ノ缺點ハ、今飯塚君ノ仰シヤッタ通りト私モ見テ居リマス、隨テ製品ノ統一ヲスルノ

ミナラズ、價格ノ統一モ致サナケレバ
ナラヌ、故ニ此組合ガ健全ニ發達シテ、
吾々ノ希望スル通り行キマスナラバ、
全然販賣モ競争ヲ避ケテ、サウシテ組
合員申合ノ價格ヲ決メテ、サウシテ一
定ノ取引員ヲ相手ニシテ取引ラヌル、
ソレカラ輸出組合ニ對シテモ取引先ヲ
決メテヤルト云フ風ニシテ、要スルニ
無益ナ競争ヲ防止シテ、製品ノ賣崩ヲ
シナイデ製品ノ價格ヲ段々ニ下ゲ、ソ
レカラ又製品其物ノ改良ヲ圖ル、斯ウ
云フノガ趣旨デアリマスカラ、御説ノ
ヤウナ風ニ段々ニヤッテ行クコトガ此
法案ノ趣旨デアリマス、全然意見ノ通
リニナルト考ヘテ居リマス

○飯塚委員 私モ御説明ニ依ッテ御意
見ノ在ル所ハ承知致シテ居リマス、唯、
遣方ガ今日ノ實情ニ於テ一ツノ組合ヲ
作ッテ、粗製濫造防止ハ別デアリマス
レドモ、品物ヲ決メテ賣ルナドト云フ
デ品物ノ値段ヲ決メテ賣ルナドト云フ
コトハ、私ハ斷ジテ出來ナイト思ッテ居
リマス、何故カナラバ今日ノ製造家ト
云フモノハ——工業家ト云フモノハ第
一地位ガ違ヒマシテ、人ニ騙サレテ、御
得意ナラバ何デモ聽カケレバナラヌ
ト考ヘテ居ル者ガアル、或ハ三井サン
ノヤウナ大キイ所デ言フコトデアレバ
本當ダト思ッテ居ル、豈圖ランヤソレハ
粗製濫造ヲ強フルモノデアアル、品物ハ
悪クテモ宜イカラモウ少シ安ク、其代
リ金ハ現金デヤルカラト云フヤウナコ

トヲ言フト、ソレハ自殺行爲デアアルニ
モ拘ラズ、有難イト直グ品物ノ品質ヲ低
下シテ拵ヘルト云フノガ今日ノ實情デ
アリマス、又一方ノ者ガ品物ヲ幾ラデ
賣ル、モウ少シ安クシロト言フト、特別
ニアナタニハ勉強シマスナント言ッテ
居ル、是ハ何カト云フト或市場ニ自分
ガ賣ッテ居ル物ヲ乙ノ人ニ勉強シテ賣
ルナラバ、其値段ハ自殺行爲デアアル、其
事ヲモ知ラズシテ特別ト云フヤウナコ
トデ、御得意ニ向ッテハ決ッテ値段ヨリ幾
ラカ安ク賣ルト云フコトガ、商德義カノ
如ク考ヘテ居ルノガ實際——工業家デ
アル、是等ガ即チ商品ヲ粗製濫造スル
コトニナル、隨テ價格ヲ賣崩シ、競争ヲ
スルト云フコトニモナリマス、ソレヲ
知ラズシテ、ソレガ却テ商業ノ道徳デ
モアルカノ如ク考ヘテ居ルノガ今日ノ
實狀デアアル、斯様ナ者ガ相集ッテ共同ノ
施設ヲシテ染織ヲシ、整理ヲシ、検査ヲ
シテ其品物ヲ銘々賣ルナラバ、此値段
ハ忽チ賣崩レルコトニナル、ソレハ私
共一番困ッテ居ル所デアアル、ソレ故ニ是
ハ品物ヲ統一スルト同様ニ、値段ヲモ
統一スルトコトガ必要デアアル、併ナガラ
値段ヲ統一スルト云フコトハ容易ナ事
デハナイカラ、是ハ何等カノ方法ニ依ッ
テ詰リ地位ト云フモノヲ附ケナケレバ
ナラヌ、此所ニモ「指導研究」トアリマ
スルガ、外國市場ニ賣ル品物ハドウ云
フ風ニ拵ヘナケレバナラヌカ、又ドウ
云フ風ニ賣ラナケレバナラヌカト云フ

コトニ付テ素養ガ無い、故ニ此素養ヲ
附ケルコトガ肝腎デアアル、何等カ政策
ヲ立テ、値段ヲ賣崩サヌヤウナ方法
ヲ立テナケレバナラヌ、之ヲ爲スニハ
理事ナリ社長ナリヲ置イテ、サウシテ
其人一人ニ賣買ヲ專任スルト云フ方法
ヲ立テネバナラヌ、現ニ群馬縣ノ碓氷
ノ製絲會社ナド、初メハ小サイ製絲家
ガ寄ッテ製絲ヲシテ居リマシタガ、ソレ
ガ共同施設ヲシテ、賣方ニ付テモ社長
ニ專任スルト云フヤウナコトヲシテ、
此碓氷會社ト云フモノハ從來統一ガ取
レテ來テ居リマス、此事ハ容易ナ事デ
ハアリマセヌガ、アノ小サイ所ノ製絲
家、而モ智識ノ無い製絲家ガ集ッテ之ヲ
統一シテ賣崩サナイヤウニシテ、大キ
イ製絲會社ト對抗スルヤウニマデシタ
ト云フコトハ、其基ハ社長ニ賣買ヲ專
任シタト云フ其一條ガアルガ爲メデア
ルト思フ、今三土君ノ言ハレル通り、自
然ニ價格ノ協定ラヌルト云フコトデ此
法案ガ出來タト云フナラバ、ソレハ私
ハ實際ニ於テ何等ノ効果モ無ク、却テ
賣崩モ起レバ粗製濫造ト云フコトモ之
ヲ防止スルコトガ出來ナイト思フ、粗
製濫造ト云フコトハ工業家ガ惡德デモ
爲スヤウニ言ヒマスケレドモ、凡ソ工
業家ト云フ者ハ、決シテ惡イ物ヲ拵ヘ、
品質ヲ低下スルト云フコトハ無い、自
分デ惡イ物ヲ拵ヘ、品質ヲ低下サセヤ
ウト云フ氣ハ無い、唯、今日ノ所謂販賣
ト生産トノ組織ニ聯絡ガ無い爲ニ、商

人ガ製造家ヲ壓迫シテ品質ヲ低下サセ
ルト云フコトニナル、若シ今ノ如クニ
シテ假ニ寄ッテ検査ヲ致シマシテモ、取
引方法ニ付テ御互ニ商人ガ其品物ヲ競
争スルヤウナコトヲ今日ノ儘ニ放任ス
ルナラバ、是ハ協定ガ出來ズシテ、却テ
市場ノ問屋ニ不利益ヲ與ヘルコトハ勿
論、其結果粗製濫造ヲ誘發シテ、相俟ッ
テ今日ト少シモ違ヒハナイコト、思
フ、ソレニ付テ此無謀ノ競争ヲ防グ所
ノ理想ノ方法ハ無いモノデアアルカ、之
ニ關シテ今一ツ……

○三土政府委員 只今御述ニナリマシ
タヤウナ缺點ガアルカラ、此法制ヲ制
定致シタ譯デアリマシテ、此法文中ノ中
ニモ書イテアリマスル通り、工業ノ工
程ニ適ッテ原料品カラ吟味シテ掛ル、サ
ウシテ製造工業ニ付キマシテモ段々統
整ヲ付ケテ行ク、又品物ノ販賣ニ付キ
マシテモ統一サシテ行クト云フノガ法
ノ精神デアリマス、勿論斯ウ云フ組合
ト云フモノハ旨ク行クカ行カヌカト云
フコトハ一人ニ在ル、殊ニ役員タル
理事者二人ヲ得ルカ得ナイカト云フコ
トガ一番ノ問題デアアル、故ニ此組合法
ニ於キマシテモ、御覽ノ通り産業組合
ト違ヒマシテ、組合員ノ中カラ役員ヲ
選ブ外ニ、組合員以外ノ者カラ役員ヲ
選ブコトニ規定シテアリマス、理事幹
事ハ組合員ニ非ザル者、即チ經濟界ノ
大勢ニ通ジ、サウシテ人ニ信用ガアリ、
商業上ノ手腕モアリ、又經驗モアルト

云フ人ガアレバ、組合員以外ノ人ヲモ
選ンデ、サウシテ組合ヲ指導サセルコ
トガ出來ルヤウニ致シマシタ、又價格
等モ段々協定シテ、無益ノ競争ヲ防ガ
ナケレバナラヌ、是ガ立法ノ趣旨デア
リマス、ソレニ向ッテハ政府モ相當力ヲ
用キマスルシ、組合自身ノ自覺ヲモ促
サナケレバナラヌ、現在ノ儘デハ到底
イカヌカラ、此法律ヲ制定シテ統整ヲ
加ヘルノデアリマス、要ハ組合員ノ自
覺ヲ促シテ御互ノ自治ニ依ッテヤル、ソ
レニ對シテ他方面カラ指導獎勵ヲス
ル、斯ウ云フコトニナッテ行クヨリ仕方
ガアルマイト思フ、勿論今仰シヤッタ通
リニ、製品ヲ如何ニ統一シテモ販賣方
法ガ宜シクナケレバナラヌ、此販賣方
法ニ於テモ賣崩ヲセヌヤウニスルコト
ガ、矢張此立法ノ趣意デアリマス、政府
ハ其趣旨ニ於テヤル譯デアリマス

ハ、其事弊ヲ此法案ニ依ッテ成ベク直接
ニ救濟出來ルデナケレバ、此法律ノ効
力ハ無イト思フ、若シ法律ニ於テ之ヲ
スルト云フナラバ、一番適當ナル者ヲ
海外ノ市場ニヤリ、信用ノアル人ニ委
セテモ差支ナイ、其方法ガ出來ナケレ
バ此組合ト云フモノハ成立ガ出來ナ
イ、ソレデ以テ何所カデ以テサウ云フ
競争スル者ガ出來テ、其手ニ入ッテ成績
ヲ擧ゲル所ノモノガ出來ル、ケレドモ
此法デハ、品物ヲ共同ノ施設ヲシテ檢
査スルトカ、或ハ共同ノ仕揚場ヲ組織
ヲスルト云フヤウナコトノ共同ノ施設
ハ出來マセウケレドモ、賣ルト云フコ
トニ付テハ、私ハドウシテモ組合ガ銘
銘ニ賣ルト云フノガ大體ノ方針デア
カラ、此人ニガドウシテモ協定ガ出來
ル筈ガナイ、今トテモ不正競争ヲスル
積リデ居ル者ハ無イガ、ドウカシテ利
益ヲ得タイト云フコトカラ、不正競争
ヲシヤウトハ銘々考ヘテ居ラヌケレド
モ、其事ハ倍措テ、其結果競争トナッテ
居ル故ニ今日モ少シモ違ハナイ、現ニ
此輸出品工業組合法ノ趣旨ノ如キ、此
所ニ書イテアリマスル組合員ノ製品ノ
検査、原料材料ノ検査ト云フモノハ、是
ハ單リ此法バカリデハナイ、今ヤッテ居
ル所ハ幾ラモアリマス、桐生兩毛ノ如
キ地方ノ組合員ハ、内地品ニ於テモ此
位ノ事ハヤッテ居リマス、例ヘバ製品ノ
検査ヲスルノミナラズ、其原料ニマデ
立入ッテ、染織ノコトニモ立入ッテ検査

ヲシテ、出來タ所ノ品物ヲ検査スルト
云フコトハ伊勢崎アタリデモ皆ヤッテ
居ル、共同ノ施設ヲスルコトモ、研究指
導ヲスルト云フコトモ出來ルダケヤッ
テ居ル、内地品デモヤッテ居リマス、第
三ニハ品物ニ付テ値段ノ競争ヲシテ、
甲ノ者ガ安クスルト御互ニ先キヘ立ッ
テ賣崩ヲスルノデ今日ハ困ッテ居ル、其
値段ヲ安クスル爲ニ、尙ホ延テソレガ
原因ニナッテ粗製濫造ト云フコトニナ
リマス、是ガ今日ノ實情デアリマス、然
ルニ現在ヤッテ居ル組合ノ製品原料ノ
検査ハムツカシイコトハ無イ、共同ノ
設備ヲシタリ、指導モシタコトモアル、
唯、此組合法ニ依ッテ、少クモ値段ヲ一
定シテ賣ルコトガムツカシイ、此法ハ
桐生、群馬ノ確氷三社ニ於テヤッタ例ガ
アル、此三社ニ於テヤッテ居リマシタ
ガ、其當時ドウシテ出來タカ知ラヌガ、
彼ノ秩序ノ無イヤウナ製糸家ガ集ッテ
合同ヲシタト云フノハ實ニエライ、今
日ノ工業品組合法ノ必要ナルコトモン
コニ在ル、ソレヲバ此工業家ノ自覺ニ
待ツト云フヤウナ如キコトデハ、此工
業組合法ト云フモノハ徹底シナイと思
フ、是ハ一ツ御配慮ヲ願ヒマス

云フ議論ガアリマシテ、「委託ニ依リ」
ト云フコトヲ入レタノデアリマス、ソ
レカラ御話ノ通り組合ニ對シテハ所得
税、營業税ヲ免除スルノデアリマスカ
ラ、法ガ共同販賣ヲ強制シテ置イテ、サ
ウシテ其營業所得税ヲ免除スルト云フ
コトニナリマス、税ノ目的ノ上カラ
云ッテモムツカシイ問題ガ起リ、事實ニ
於キマシテハ共同販賣ヲヤルヤウニナ
ラウト思ヒマス、主義トシテ販賣ハ委
託ニ依ルトシテ、相場ヲ賣崩サヌヤウ
ニ成ベク指導スルヤウニ致シマスガ、
併シ立法トシテハ是デ仕方ガナイと思
ヒマス

○飯塚委員 營業税所得税ヲ免除スル
ト云フコトヲ法律ニ依ッテ與ヘテアル
ト、是等ノ爲ニ實際ニ影響シテ、他ノ者
カラ賣崩ヲサレルトドノ位苦痛カ知
ナイ、多クノ工業家ガ共同販賣ヲシテ、
ソレニ付テノ値段ナドハ十分考慮スル
トシテモ其根柢ガ崩レテシマフ、ソレ
等ノ憂慮ナクシテ出來得ルナラバ宜イ
ガ、此價格ノ點デ無謀ノ競争ヲ防グト
云フコトハ至難デハナイカト思ヒマ
ス、此「委託ニ依リ」ト云フコトガアリ
マスガ、其結果委託シテ此所ヘ賣ル者
ハ幾人モ無イト思フ、何トナレバ若シ
モ委託スルトシテモ、百人中五人三人
委託スルナラバ委託サレタ方モ迷惑デ
アル、百人中多クノ人ガ委託スルナラ
バソレハ相當ノ設備ヲシテ、相當ノ組
織ヲシテ賣ルト云フコトモ出來マス、

又検査ヲスルコトモ出来マスケレドモ、其中ヨリ一二人ノ委託デアリマシタラ迷惑ヲ感ズル、サウシテ委託販賣デ有利ニ販賣スルコトモ出来ナイト云フ事ガ出来ルカモ知レナイ、是ハ私ノ考ダケデアリマスカラ参考マデ申スノデアリマスガ、又次ニ考ヘマスノハ貿易業者ト云フノハドウ云フ者カ、若モ此貿易業者ト云フ者ヲ唯、日本カラ船デ積出ス、横濱神戸ニ居ル人、アレヲ貿易業者ト云フノカ、貿易業者ニハ問屋モアリマスシ、所謂此中繼業ヲヤツテ居ル者モ輸出貿易業者デアリマス、ケレドモ此間ニハ色々ノ違ガアラウト思ヒマス、若シ印度人トカ、或ハ支那人ノヤウナ一部デ商品ヲ買ッテ、自分ハ香港ニ於テ、或ハ其他ニ幾ツモ店ヲ持ッテ居テ、サウシテ此方デ仕入ラスル、是ハ問屋デス、サウシテ自分ノ店ヘ送ル、ソレカラ又多クハ歐羅巴人ノ方々カラ御客様ノ注文ヲ受ケテ、ソレヲ買ッテ送ッテ居ル者モアリマス、サウシテ此品物ノ値段ガ違フコトニ付キマシテハ、此問屋ガ其品物ヲ横濱ナラ横濱ノ問屋ニ賣ル、此印度人ガ向フカラ出張シテ居ッテ外國市場ニ賣ル、卸賣ト云フモノガ丁度日本マデ延長シテ居ル形ニナッテ居ル、之ヲ賣ル或ハ仲買ニナッテ居ル所ノ「コミッション、マトチャント」ニ賣ル、

又検査ヲスルコトモ出来マスケレドモ、其中ヨリ一二人ノ委託デアリマシタラ迷惑ヲ感ズル、サウシテ委託販賣デ有利ニ販賣スルコトモ出来ナイト云フ事ガ出来ルカモ知レナイ、是ハ私ノ考ダケデアリマスカラ参考マデ申スノデアリマスガ、又次ニ考ヘマスノハ貿易業者ト云フノハドウ云フ者カ、若モ此貿易業者ト云フ者ヲ唯、日本カラ船デ積出ス、横濱神戸ニ居ル人、アレヲ貿易業者ト云フノカ、貿易業者ニハ問屋モアリマスシ、所謂此中繼業ヲヤツテ居ル者モ輸出貿易業者デアリマス、ケレドモ此間ニハ色々ノ違ガアラウト思ヒマス、若シ印度人トカ、或ハ支那人ノヤウナ一部デ商品ヲ買ッテ、自分ハ香港ニ於テ、或ハ其他ニ幾ツモ店ヲ持ッテ居テ、サウシテ此方デ仕入ラスル、是ハ問屋デス、サウシテ自分ノ店ヘ送ル、ソレカラ又多クハ歐羅巴人ノ方々カラ御客様ノ注文ヲ受ケテ、ソレヲ買ッテ送ッテ居ル者モアリマス、サウシテ此品物ノ値段ガ違フコトニ付キマシテハ、此問屋ガ其品物ヲ横濱ナラ横濱ノ問屋ニ賣ル、此印度人ガ向フカラ出張シテ居ッテ外國市場ニ賣ル、卸賣ト云フモノガ丁度日本マデ延長シテ居ル形ニナッテ居ル、之ヲ賣ル或ハ仲買ニナッテ居ル所ノ「コミッション、マトチャント」ニ賣ル、

ニ賣ルト云フコトニナリマスルト、茲ニ二ツノ競争ノ販賣價格ガ出来ルノデアリマスガ、若シモ仲買ラスル所ノ「コミッション、マトチャント」トカ、又他ニ向ッテ中繼ヲスルヤウナ者ガ出来テ、茲ニ二ツノ値段ノ競争ガ起ル取引所ガアレバアルダケ——多ケレバ多イダケ値段ノ統一ガ出来ナイ、是ガ洵ニ外國市場ニ行ク所ノ問屋サンヲ苦メル現象デアリマス、是ヲバ何トカシテ苦シメナイ所ノ方法ニ依ッテ、一ツノ品物ハ問屋ガ一ツデ扱フヤウナ方法ヲ立テナケレバナラス、所謂販賣ノ組織ヲ改善シテ、値段ヲ賣崩スト云フ御精神ハ此法案ニハアリマスケレドモ、具體的ニ之ヲ進メル方法ガ無イヤウデアリマスガ、ドウ云フ方法ニ依ッテ値段ノ賣崩ヲ防グ御考デアリマスカ

○三土政府委員 茲ニ商人ノ輸出ヲ共同トスルト云フノハ、詰リ内地人ノ場合デアリマス、是ハ直接ニ海外市場ニ向ッテ輸出スルト云フ人ノミヲ目的トシテ居ルノデアリマス、内地ニ於テ横濱トカ神戸トカニ印度人、支那人、其他ノ外國商人ガ取引シテ居ルガ、之ニ對シテハ何トモスルコトハ出来ナイ、例ヘバ大阪邊ニ印度向ノ雜貨、若クハ家具ト云フヤウナ物ニ付キマシテモ、段今日デハ支那人ニ扱ハレテ居ルノガ多イノデアリマスガ、爲替或ハ其他種種ノ關係ガアリマシテ、多少今日デハ便宜ヲ圖ッテ居リマス、サウ致シマシテ

外國商人ト海外市場ニ於テ争フコトガ出来ルヤウニスルノガ組合ノ本旨デアリマス、之ニ依ッテ支那人、印度人、其他外國商品ノ統一ト云フコトハ此法デハ出来ナイト思ヒマス

○飯塚委員 ソレハ私能ク分ッテ居リマス、唯、外國貿易ト云フモノヲ宣傳スル要諦ハ、或生産品ヲ取扱フ外國市場ニ於ケル所ノ問屋、卸賣ヲ保護スルト云フノガ要諦デアルト思フ、印度人ノ如キハ即チ外國市場ヲ持ッテ居ルノデアリマスケレドモ、日本ニ來テ横濱ナリ神戸ナリニ出張シテ居ルノハ、アレハ外國市場ノ出張デアアル、サウスレバ日本人ダケニスル此法ハ御尤デアリマスケレドモ、若シモ外國貿易ニ付テ賣ル値段ノ高低ヲ云フナラバ、製造家ガ先ヅ輸出貿易家ノ所ニ賣ル、サウシテ其貿易家カラ今度ハ問屋ニ賣ル、サウシテ此問屋ハ横濱ナリ神戸ノ印度人支那人ニ賣ル、此印度人ナリ支那人ハアテラノ問屋ノ出張所デアアル、此間ニ競争ガアル、故ニ外國貿易品ニ付テ仲介者ガ這入レバ這入ルダケ値段ノ競争ガ起ル、デ只今ノ三土君ノ言ハレル通り、印度人、支那人ナリガ神戸横濱ニ來テ居ルガ、ドウシテ日本人ガ直接向フト貿易ガ出来ナイカト云フト、其原因ハ私ノ察スル所ニ依レバ大體斯ウデアルト思フ、コチラニ來テ居ル支那人印度人ハ是ハ向フノ問屋デアアル、日本ノ手ヲ經テ來ルヨリ、自分ガ此方ニ來テ買

フ方ガ其品物ニ付テ競争ガ無イカラ、自分デ此方ニ出テ來ル、外國市場ニ出ル品物ハ貿易業者カラ買フ、其貿易業者ガ問屋ニ賣ル間ニ一ツノ競争ガ起ル、横濱ニ來テ居ル印度、支那人商人ハ其競争ヲ受ケルコトガ少ナイ爲ニ、洵ニ好クナイ現象デアリマスケレドモ、印度、支那ノ外國市場ノ問屋ガ出張シテ來ルノガ益、盛ニナッテ來ル、所謂日本人ノ勢力ガ少ナイノハ、其原因ガ一ツデアラウト考ヘテ居リマス、斯様ナ譯デアリマスカラ、固ヨリ外國人ト云フヤウナ者ハ此法ニ依ッテ保護スル譯デモナイケレドモ、此法ニ依ッテ少クトモ日本内地ニ於テ、印度人ヤ支那人ガ神戸横濱ニ於テ品物ヲ買フヨリモ、此法ニ依ッテ輸出業者ガ外國ノ問屋ニ直接賣込ム所ノ所謂賣買方法ト云フモノハ、モウ少シ此法ニ依ッテ安全ニサレテ、サウシテ外國ノ問屋ト云フモノ、利益ガ確保サレ、保護サレテ、サウシテ競争ノ無イヤウニ安全ニスルデナケレバ、今日ヨリモ効能ガ無イ、唯、其精神ガ具體的ニ此法案ニ依ッテ如何ニ表示サレテ居ルカト云フコトハ、此法案ヲ通覽シマスルニ、ドウモソレガ無イヤウニ思ヒマス、私ノ考デハ若シ之ヲサセルニハドウ云フ方法ヲ執ルカト云ヘバ、例ヘバ商標ト云フヤウナ制度ヲ之ニ應用シテ、或製造家ノ製造品ガ此工業組合法ニ於テ拵ヘラレタ所ノ或一

種ノ商標品ト、品質ヲ代表スル所ノ商標ガ出來ル、其商標ト云フモノヲ此輸出貿易家ヲ通シテ或市場ノ問屋ニ賣ルナラバ、全體ノ商標ト云フモノニ依ッテ

假ニ資金ヲ得ルト致シマスルト、今政府デ御考ニナッテ居ルノデハ、組合デ共同ノ施設ヲスルト云フトキニ一時金ガ要ルト云フコトナラバ、是ハ賦課金、出資金ニ依ッテヤリマセウケレドモ、若シ

今マデノ重要輸出貿易品ノ規定ハドウ爲サルデアリマセウカ
○三土政府委員 大體ニ於テアノ検査規定ハ多少改正スル點ガアラウカト思ヒマスガ、ア、云フ規定ヲ設ケテ検査

優良品ヲ以テ競争シテ行クト云フ方針ニナッテ行キマシタ、是ガ獨逸ノ工業ノ進歩シタ所以デアアル、大體ニ於キマシテ検査規定ハ維持シナケレバナラヌト思ヒマス

必ズ問屋ニ賣ルト云フナラバ、或一定ノ商標ノ品質ハ必ズ向フノ問屋ニハ系統的ニ行ク、此方法デ行ケバ商品ガ系統的ニ行ク、値段モ亦系統的ニ行ク、商品ガ別々ニ行キマスルナラバ、假ニ多クノ物ガ別々ニ行ッテモ其値段ハ系統的ニ行ク、少クトモ其商品ニ付テ特定ノ者或ハ一部ノ者ニ賣ルナラバ、商標ニ依ッテ此三ツノ機關ヲ聯絡サセルト

ソレガイケナイナラバ、相當ナ金融ノ途モ付ケナケレバナラヌ、又製造家ガ品物ヲ拵ヘルニシテモ金ガ要ル、其出來タ物ヲ投資シナイデ保管スル爲ニ金ガ要ル、斯ウ云フ時ニハ投資ヲサセナイ爲ニ、共同連帯ニ依ッテ金ヲ得ル方法ガアラウト思ヒマス、而シテ低利資金等モ融通シテ下サルモノト認メテ差支アリマセウカ

希望シナイ、亞米利加ノ市場ノ狀況ヲ見ルト、安クテモ品ガ悪クレバ悪イ程ハ上ッテモ構ハヌト云フヤウナ狀況デアリマス、絹織物ニ致シマシテモ、亞米利加、歐羅巴向キハ向フノ事業家ガ原料トシテ使ッテ、安心ノ行ケル物ガ欲シイ、羽二重、絹紬ノヤウナ物モ益、良クスルコトガ必要デアアル、又検査ノ不合格品デモ賣レテ行キマスケレドモ、日本ノ前途ヲ考ヘマス、今マデノヤウニ

品ノ如キハソコニ違ヒガアラウト思フ、優良品ト云フノハ所謂需要ニ適スル商品ガ優良品デアラウト思フ、若シモ如何ニ精巧品デモ需要ニ適セザル所ノ物ハ、或ル市場ニ於テハ糞土ノ如ク取扱ハレル、ソレ故ニ其各ノ市場ニ適スル物ヲ造ルト云フコトガ必要デアルト思フ、私ハ此貿易界ニ於テ、又製造工業界ノ上ニ於テ、粗製濫造ト云フ言葉ハ無クシナケレバナラヌト思フ、此言葉ガ有ルガ爲ニ、物ヲ知ラヌ者ガ間違ッテ取締ラヌル、ソレガ證據ニハ能ク外國カラ粗製濫造ノ聲ガアルト云フコトガ農商務省ニ來ル、サウヌルト農商務省デハ地方ノ商業會議所ナドニ向ッテ、如何ニシテ粗製濫造品ヲ矯正スベキヤト云フヤウナコトヲ通牒シテ來ル、サ

云フ方法ガ無イナラバ、値段ヲ賣崩サナイヤウニ協定スルノガ一ツノ方法ダラウト思ヒマス、此方法ガ一ツアリマスケレドモ、此中ニ見ルコトガ出來ナイガ、其必要ガ無イカ、或ハ必要アリト思召スナラバ、ドノ方法デヤラレルカ

○三土政府委員 先刻申シタ通り、事業ノ本態トシテハ出資ト賦課金ニ依ッテヤル、組合ガ發達スレバ資金融通ノ途ハ自ラ開ケル、尙ホ勸業銀行、興業銀行カラ金ヲ借りル途モ開カケレバナラヌト云フコトモ考ヘテ居リマスガ、其銀行法ニモ改正スベキ點モアリマスシ、又直ニ資金ガ要ルト云フコトハアルマイト考ヘテ、只今考究シテ居リマス

日本ノ品物ハ安イト云フヤウナコトヲ理想トシテ進ムコトハ出來マセヌ、經濟力ノ發展ヲ圖ル爲ニハ、優良品ヲ以テ競争スルト云フコトヲ第一ノ主義ニシナケレバナラヌ、獨逸ナドハ遙ニ英吉利、佛蘭西ヨリ遅レテ工業ガ發達シマシタガ、最初英吉利ニ競争スル爲ニハ安イ物ヲ造ッテ居リマシタガ、段々ニ

優良品ト云フノハ所謂需要ニ適スル商品ガ優良品デアラウト思フ、若シモ如何ニ精巧品デモ需要ニ適セザル所ノ物ハ、或ル市場ニ於テハ糞土ノ如ク取扱ハレル、ソレ故ニ其各ノ市場ニ適スル物ヲ造ルト云フコトガ必要デアルト思フ、私ハ此貿易界ニ於テ、又製造工業界ノ上ニ於テ、粗製濫造ト云フ言葉ハ無クシナケレバナラヌト思フ、此言葉ガ有ルガ爲ニ、物ヲ知ラヌ者ガ間違ッテ取締ラヌル、ソレガ證據ニハ能ク外國カラ粗製濫造ノ聲ガアルト云フコトガ農商務省ニ來ル、サウヌルト農商務省デハ地方ノ商業會議所ナドニ向ッテ、如何ニシテ粗製濫造品ヲ矯正スベキヤト云フヤウナコトヲ通牒シテ來ル、サ

ハナイト思ヒマス
○飯塚委員 是ハ意見ノ相違デアリマスカラ此程度ニ致シマス、次ニ資金ノ運用ト云フ言葉ガ此法ノ中ニ含まレテ居リマセヌ、何トナレバ小サイ工業家ガ相集ッテ難然仕事ヲスル、所ガ信用ガ無イ、信用ガ無イカラ金モ借リラレナイ、低利資金モ借リラレナイデ、一柳君カラモ申サレマシタガ、此工業組合ガ

○飯塚委員 此法案ヲ議決シタナラバ、直ニ工業組合ガ必要デアルト云フコトニ付テ、翕然トシテ工業組合ガ出來ルヤ否ヤト云フコトニ付テハ、ソレ等ハ最も重要ナル事ト思ヒマスカラ、其御意見ノ發表ヲ願ヘタラ輸出振興ノ爲ニ宜カラウト私ハ考ヘマス、次ニ政府ハ此法案ガ出來上リマシタナラバ、

○飯塚委員 優良品トカ粗悪品ト云フヤウナ問題ハ餘程重大ナ問題デ、惡イ物ヲ以テ日本ノ工業品トスルト云フコトハ私共モ勿論嫌ヒナ事デアリマス、併ナガラ不良ノ品物ト云フコトハ何デ判ルカト云フト、商品ノ需要ニ依ッテ起ルコトデアラウト思ヒマス、品ガピカピカ光ッテ如何ニモ奇麗ノ品デ、精巧ノ品デナケレバ、優良品デナイト云フモノデハナカラウト思フ、國際貿易ノ商

品ノ如キハソコニ違ヒガアラウト思フ、優良品ト云フノハ所謂需要ニ適スル商品ガ優良品デアラウト思フ、若シモ如何ニ精巧品デモ需要ニ適セザル所ノ物ハ、或ル市場ニ於テハ糞土ノ如ク取扱ハレル、ソレ故ニ其各ノ市場ニ適スル物ヲ造ルト云フコトガ必要デアルト思フ、私ハ此貿易界ニ於テ、又製造工業界ノ上ニ於テ、粗製濫造ト云フ言葉ハ無クシナケレバナラヌト思フ、此言葉ガ有ルガ爲ニ、物ヲ知ラヌ者ガ間違ッテ取締ラヌル、ソレガ證據ニハ能ク外國カラ粗製濫造ノ聲ガアルト云フコトガ農商務省ニ來ル、サウヌルト農商務省デハ地方ノ商業會議所ナドニ向ッテ、如何ニシテ粗製濫造品ヲ矯正スベキヤト云フヤウナコトヲ通牒シテ來ル、サ

○三土政府委員 勿論製品ノ統一ヲ圖ルト云フコトナラバ、商標モ隨テ統一シナケレバナラヌ、併シ商標ノ統一、取引ノ造方ハ、法律デ規定スベキモノデハナイト思ヒマス

○三土政府委員 先刻申シタ通り、事業ノ本態トシテハ出資ト賦課金ニ依ッテヤル、組合ガ發達スレバ資金融通ノ途ハ自ラ開ケル、尙ホ勸業銀行、興業銀行カラ金ヲ借りル途モ開カケレバナラヌト云フコトモ考ヘテ居リマスガ、其銀行法ニモ改正スベキ點モアリマスシ、又直ニ資金ガ要ルト云フコトハアルマイト考ヘテ、只今考究シテ居リマス

日本ノ品物ハ安イト云フヤウナコトヲ理想トシテ進ムコトハ出來マセヌ、經濟力ノ發展ヲ圖ル爲ニハ、優良品ヲ以テ競争スルト云フコトヲ第一ノ主義ニシナケレバナラヌ、獨逸ナドハ遙ニ英吉利、佛蘭西ヨリ遅レテ工業ガ發達シマシタガ、最初英吉利ニ競争スル爲ニハ安イ物ヲ造ッテ居リマシタガ、段々ニ

優良品ト云フノハ所謂需要ニ適スル商品ガ優良品デアラウト思フ、若シモ如何ニ精巧品デモ需要ニ適セザル所ノ物ハ、或ル市場ニ於テハ糞土ノ如ク取扱ハレル、ソレ故ニ其各ノ市場ニ適スル物ヲ造ルト云フコトガ必要デアルト思フ、私ハ此貿易界ニ於テ、又製造工業界ノ上ニ於テ、粗製濫造ト云フ言葉ハ無クシナケレバナラヌト思フ、此言葉ガ有ルガ爲ニ、物ヲ知ラヌ者ガ間違ッテ取締ラヌル、ソレガ證據ニハ能ク外國カラ粗製濫造ノ聲ガアルト云フコトガ農商務省ニ來ル、サウヌルト農商務省デハ地方ノ商業會議所ナドニ向ッテ、如何ニシテ粗製濫造品ヲ矯正スベキヤト云フヤウナコトヲ通牒シテ來ル、サ

ハナイト思ヒマス

○飯塚委員 是ハ意見ノ相違デアリマスカラ此程度ニ致シマス、次ニ資金ノ運用ト云フ言葉ガ此法ノ中ニ含まレテ居リマセヌ、何トナレバ小サイ工業家ガ相集ッテ難然仕事ヲスル、所ガ信用ガ無イ、信用ガ無イカラ金モ借リラレナイ、低利資金モ借リラレナイデ、一柳君カラモ申サレマシタガ、此工業組合ガ

○飯塚委員 優良品トカ粗悪品ト云フヤウナ問題ハ餘程重大ナ問題デ、惡イ物ヲ以テ日本ノ工業品トスルト云フコトハ私共モ勿論嫌ヒナ事デアリマス、併ナガラ不良ノ品物ト云フコトハ何デ判ルカト云フト、商品ノ需要ニ依ッテ起ルコトデアラウト思ヒマス、品ガピカピカ光ッテ如何ニモ奇麗ノ品デ、精巧ノ品デナケレバ、優良品デナイト云フモノデハナカラウト思フ、國際貿易ノ商

品ノ如キハソコニ違ヒガアラウト思フ、優良品ト云フノハ所謂需要ニ適スル商品ガ優良品デアラウト思フ、若シモ如何ニ精巧品デモ需要ニ適セザル所ノ物ハ、或ル市場ニ於テハ糞土ノ如ク取扱ハレル、ソレ故ニ其各ノ市場ニ適スル物ヲ造ルト云フコトガ必要デアルト思フ、私ハ此貿易界ニ於テ、又製造工業界ノ上ニ於テ、粗製濫造ト云フ言葉ハ無クシナケレバナラヌト思フ、此言葉ガ有ルガ爲ニ、物ヲ知ラヌ者ガ間違ッテ取締ラヌル、ソレガ證據ニハ能ク外國カラ粗製濫造ノ聲ガアルト云フコトガ農商務省ニ來ル、サウヌルト農商務省デハ地方ノ商業會議所ナドニ向ッテ、如何ニシテ粗製濫造品ヲ矯正スベキヤト云フヤウナコトヲ通牒シテ來ル、サ

ウスルトソレニハ検査ヲ嚴重ニシタラ
宜カラウト云フコトニナツテ、ソコデ一
モ二モナク検査ヲ嚴重ニスルコトニナ
ル、其検査ハドウカト云フト、斯ウ云フ
品物ハ不合格デ、ア、云フ品物ハ合格
ダト云ツテ決メ、其検査ノ標準ガ一ツ
デア、ソレデ此標準ニ合ハヌ物ハ不
合格、ソレニ合ッタ物ハ合格ト云フコト
ニスル、併シ検査ト云フモノハ只一ツ
ノ標準デ、簡單ニサウ決メルベキモノ
デハナイト思フ、假令合格シタ所ノ物
デモ雖然トシテ居ッテ、製品ガ整一サレ
テ居ナイナラバ、粗製デアルト云ヘル、
不合格ノ中ニモ必シモ用ニ立タナイ物
バカリデハナイ、現ニ賣レル物ガ澤山
アルト云フコトデア、故ニ今日ノ檢
査ノ規定ニ依ツテ其一ツノ標準デ検査
シテ決メタノデハ、之ニ依ツテハ到底製
品ヲ整一スルコトハ出來ナイト思フ、
商品ヲ拵ヘル所ノ者ハ、鐘詰ヲ造ルニ
シテモ花莖ヲ造ルニシテモ、政府ガイ
カスト言ツテモ上等品中等品下等品ト
三種ヲ拵ヘル、サウシテ優良品ト云フ
ノハ文化ノ開ケタ市場ニ於テ賣レル、
又最モ下等ノ物ハ文化ノ低イ所ニ賣レ
ルト云フコトニナル、又此三ツノ物ヲ
拵ヘテ置ケバ、景氣ノ好イ時ニハ善イ
品物ガ賣レ、更氣ノ惡イ時ニハ惡イ品
物デモ賣レルト云フコトガアルカラ、
其製造家ニ非ザレバ、其製品ハドウ云
フ物ガ適スルカト云フコトハ分ラヌト
思フ、故ニ其製造家ガ相寄ツテ此物ガ賣

レルト云フコトデアレバ、其物ヲ三種
ナリ四種ナリヲ拵ヘテ、ソレニ或ル物
ヲ一等、或ル物ヲ二等三等ト云フ風ニ
決メテ、サウシテ其上ハ其人ガ自分ノ
商標ト云フモノヲ尊重シテ、責任ヲ以
テ賣ルト云フコトニスレバ、少シモ心
配ハナイ、然ルニ現在ヤッテ居ル良貨政
策ト云フモノハ、先ツ農商務省ガ先ニ
検査ノ標準ヲ決メテ、斯ウ云フ物ハイ
カヌ、ア、云フ物ハイカヌト云フノデ、
全國ノ商品ニ御深切ニモ餘リ干渉シ過
ギルノデア、其結果不合格ト云フヤ
ウナ物ガ、案外或ル市場ニ於テ賣レル
ヤウナ物ガアルカモ知レヌ、而モ政府
デ検査ヲシタ物ガ必ズ賣レルト云フコ
トハナイ、製造家ニ或ル組織ノ下ニ組
合ト云フヤウナモノガ出來タナラバ、
其組合ノ者ニ自分ノ製品ノ區劃ト云フ
モノヲ自分デ拵ヘサシテ、其區劃ニ依
テ各品ヲ検査シテ責任ヲ以テ賣ラセ
ルト云フコトニスレバ、賣レナイ物ハ
決シテ二度トハ拵ヘナイ、サウシテ自分
デ拵ヘタ物ハ其時ニ依ツテ、或時ニハ
亞米利加、或時ニハ印度ニ賣ル、必シモ
其人ノ物ハ印度ニバカリ賣レルト云フ
モノデハナイ、何所ニデモ賣レルノデ
アルカラ、各人ノ商標ヲ尊重シテ、ソレ
ヲ助長スルト云フ政策ヲ執ルノデナケ
レバ、粗製濫造ノ弊ハ何時ニナツテモ絶
エナイト思フ、今日ノヤウニ唯、官吏或
ハ技師ガ是ハ良イ物ダ、是ハ惡イ物ダ
ト云フヤウナコトヲ決メテ、ソレニ依ッ

テ製品ヲ整一サセヤウト云フコトデ
ハ、其爲ニ個人ノ製造家ハ遂ニ發達ス
ルノ機會ヲ失ツテシマフ、其實際ノ例ニ
徴シテモサウ云フ事ニナツテ居ル、今日
徴々タル所ノ製造家ガアリ、又大キナ
所ノ者モアル、是ガ或ル時期ニ小サイ
者ガ大キクナルニハ、自分ノ製造スル
物ガ市場ニ賣レテ、ソレデ其市場ニ適
スルヤウナ物ヲ拵ヘテ、サウシテ文化
ノ程度ノ開ケタ所ニハ其所ニ適スル物
ヲドン／＼拵ヘル、又文化ノ開ケナイ
所ノ南洋ナラバ南洋ニ適スル物ヲ拵ヘ
テ、自分ノ商標ヲ尊重シテ製品ヲ賣出
スト云フコトニスレバ、遂ニ優勝劣敗
ノ原則ニ依ツテ、良イ品物ハ益、其販路
ガ擴張サレ、惡イ品物ハ其商標ノ物ハ
遂ニ賣レナクナル、ソコデ良イ品物ヲ
造ツタ者ハ發達シテ行クト云フコトニ
ナルノデア、然ルニ今ハ其個人ノ商
標ト云フモノハ殆ド保護ノ途ガ出來テ
居ラナイ、唯、政府ノ検査ノ合格不合格
ト云フコトニノミ重キヲ置イテ、個人
ノ商標ト云フモノハ保護スル途ガ立ッ
テ居ラヌ、是デハ良貨政策ノ根本ガ間
違ツテ居ルト思フ、現ニ製品ヲ整一スル
ト云フ所ノ政策ハ、今日ノ検査規則ニ
ハ少シモ無イ、唯、是デ不良品不正品ト
云フモノ、取締ハ出來ルカモ知レナ
イ、併ナガラ製品ヲ整一シテ、所謂似テ
非ナル物ヲ拵ヘルト云フヤウナモノヲ
整一スル方法ガ立ッテ居ナイト云フコ
トハ、一大缺點デアルト思フ、故ニ工業

組合ト云フモノ、組合員ノ商標、並ニ
組合ノ商標——組合ノ商標ト云フモノ
ハ一ツノ組合デ或ル商標ヲ決メタナラ
バ、ソレガ組合ノ商標デア、其組合ノ
商標ト、ソレカラ個人ノ製品ニ特別ナ
モノガアルナラバ其個人ノ商標ト、サ
ウ云フ商標ヲ助長シ保護スルヤウニ致
サナイナラバ、遂ニ粗製濫造ト云フヤ
ウナコト、詰リ商品ヲ整一スルト云フ
コトハ出來ナイト思フ、是等ニ付キマ
シテハ如何ニモ度々現在ノ検査法ニ付
テ異議ヲ申スノデハナイ、實際ノ狀況
ニ見テ私ハ斯ク信ズル、故ニ政府ニ於
テハソレ等ニ付テ、飽マデモ今迄ノ檢
査標準ノ如キハ検査ヲ勵行セシムルモ
ノデアリマスガ、私ノ申スヤウニ大ニ
各人ニ検査標準ト云フモノヲ作ラシ
テ、ソレニ依ツテ自由ニサセルト云フ方
針デアリマスガ、大體ノ方針ヲ承リマ
ス
○三土政府委員 検査制度ノ運用ニ付
テハ、飯塚君ト遺憾ナガラ當局ハ意見
ガ違フヤウデアリマス、元來検査制度
ハ一ツノ過渡的ノ手段デアリマシテ、製
造業者ガ自覺ヲシマシテ、經濟界ノ狀
態ニ通ジテ、商品ノ取引ガ圓滑ニ行キ、
且ツ信用ガ段々維持サレテ行クヤウニ
ナレバ、検査規程ハ要ラナイモノデア
リマス、長イ歴史カラ申シマスルト、檢
査ヲシナケレバナラヌト云フ我國ノ工
業狀態ヲ遺憾トスルノデアリマス、併
ナガラ現在ノ狀況ニ於テハ、検査ヲ致

スコトハドウシテモヤラナケバナラヌ、検査ヲスルトシマスルト、検査規程ヲ設ケテ標準ヲ示スコトガ必要デナイカト思ヒマス、飯塚君ハ熱心ニ検査ノ規程ニ反對サレル御意見ヲ屢、伺ヒマスガ、他ノ工業家ノ意見ヲ聽キマスルト、検査ヲ歡迎シテ居ル人多ク、例ヘバ大阪方面ニシテモ、硝子ニ付テモ「メリヤス」ニ付テモ、珫瑯ニシテモ皆検査ヲヤッテ居リマスガ、此検査規程ガ勵行サレテカラ、段々ニ製品ガ精練サレ、貿易ノ發展ガ期セラレルト云フノデ喜ンデ居リマス、又飯塚君ノ關係シテ居ラレル織物ニ付テモ、羽二重ナルモノガ群馬縣ニ起ッテ、其繁榮ガ福井縣ニ奪ハレタ原因ハ、福井縣ガ検査ヲ勵行シタ結果デアリマス、今日ニ於テハ羽二重ノミナラズ、其外絹織物ガ出ルヤウニナツテカラ、二三ノ品物ヲ加ヘマシタガ、根本ニ立入ッテ今少シ範圍ヲ擴ゲテ、統一的ノ法律ヲ作りタイト思ヒマス、要スルニ先刻申上ゲマシタ通り、我國ノ工業ヲ將來如何ナル點ニ導イテ行くカト云フコトヲ考ヘルト、成ベク優良ナル品物ヲ競争シテ行く、斯ウナラナケレバナラヌ、飯塚君ニ依ルト検査ヲセヌデモ宜イコトニナル、「レツテ」ル」デ必要ニ應ジテ賣ッテ行キマシテ、第一種ノ品物、第二種、第三種ノ品物ガ仕向先デ取引スルヤウニナルカラ、一定シタモノハ要ラナイト云フコトデアリマス、ソレモ一ツノ御尤ナ御説デアリ

マス、現在ノ狀況カラ申ストソレデモ宜イガ、多少理想ヲ以テ日本ノ工業ヲ何所ニ導クカト云フコトヲ考ヘルト、サウハ參ラヌノデアリマス、尙ホ検査規程ニ付テハ多少不備ナ所モアリ、事情ニ合ハナイ事モアリマスガ、其邊ニ付テハ尙ホ研究ヲシマスガ、大體ニ於テ検査規程ヲ設ケルコトヲ必要ト思ヒマス、又検査ト云ッテモ、一體出來ル品物ガ何所ニドウ賣レルカト云フコトハ、現在ノ工業家デナケレバ知ラナイ、農商務省ノ技師ヤ役人ガヤッテモ分ラナイト云フガ、私ハサウハ見マセヌ、農商務省デ検査規程ヲ作ルニハ机上ノ空論デ決メタモノデナイ、海外市場ノ事情ヲ聽キ、向フカラノ希望ヲ研究シマシテ、斯ウ云フ風ニシテ貫ヒタイト云フコトヲ基礎ニシテ、各方面ノ意見ヲ徵シテ決メタノデアリマシテ、農商務省ノ技師ガ机上ノ上デ決メタルモノデナイ、尙ホ是カラ検査規程ヲ適用スル品物ヲ擴ゲナケレバナラヌト思ヒマス、繰返シテ申シマスガ、現在ノ検査規程ニハ不備ノ點ガアレバ直スコトニ各ナラヌモノデアリマスガ、大體論トシテハ今日ノ工業狀態ニ於テハ、検査ヲスルト云フコトハ已ムヲ得ヌ、隨テ検査規程ハ大體存シテナケレバナラヌト思ヒマス

ケレドモ、今農商務省デヤッテ居ル所ノ検査標準ト云フモノハ、一ツノ標準デヤッテ居ルト云フコトデハイカヌト思ヒマス、故ニ検査ノ規程ト云フモノハ、誰デモ凡ソ製造家ハ自分ノ商品ヲ検査シナケレバナラヌ、自分デ検査スル、自分デ検査スルコトガ本則デ、ソレニハ面デ見ルバカリデハイケナイ、規畫デ検査スルコトガ當然デアリマス、故ニ検査ハ必要デアリマスガ、今ノ検査ハ一ツノ標準デ、アレハイケナイ、整一スル所——整理分類スル所ノ方法ノ検査ニ依ラナケレバナラヌト云フコトヲ申スノデアリマス、検査法ガ要ラヌト云フコトハ、製造工業ヲ知ラヌ者ガ言フコトデアリマス、誤解ノナイヤウニ御諒解ヲ願ヒマス

午後一時三十九分開議
○高木委員長 休憩前ニ引續イデ會議ヲ開キマス、ソレデハ山本君ニ發言ヲ許シマス
○山本条太郎君 私ハ輸出組合法、並ニ重要輸出品工業組合法ノ法案ノ趣旨ニ付テ一言簡單ニ御尋致シタイト思フノデアリマス、輸出組合法ノ第三條ノ第二「組合員ノ營業上ノ弊害ヲ矯正スル爲必要ナル取締又ハ事業經營ニ對スル制限」ト云フ箇條ガ此處ニ記載シテアルノデアリマス、此意味ガドウ云フ精神ニ依ッテ行ハレルノデアリマス、此文字ニ現レタ所デ見マス、組合ハ組合員ニ對シテ絕對ニ事業經營ニ對スル方ハ、制裁權ヲ全部持ッテ居ル、隨テ輸出商人ノ加入シタ者ハ此事業經營ニ對シテ組合ノ制裁ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトハ、商賣上非常ナ自由ノ拘束ヲ受ケルモノデアッテ、一種ノ「トラスト」ト云フ意味ニナリハシナイカ、又組合ニ加入シナイ場合ガアルト假定スルト、是ハ第九條ニ依ルト主務大臣ノ命令ニ依ッテ、組合員デナイ者デモ尙且ツ定メタ制限取締ニ服從セシムルノ權利ヲ持ッテ居ル、サウスルト輸出組合員全部ヲ擧ゲテ強制的ニ加入セシムルコトニナル、是ハ非常ナ拘束デアッテ、或ル政府ノ御趣意ガ輸出獎勵ノ爲ニ此組合法ヲ作ラレタノデアリマセウガ、其結果ハ反對ニ「トラスト」的ノモノトナツテ、輸出ニ害ニナリハシナイカト思ヒマス、現ニ私ノ所ニ三四人ノ人ガ尋ニ來タ位デアリマス、此場合本案制定ノ御趣意ト、取締制限ノ範圍ガドノ點マデ及ブカ、的確ニ御趣旨ヲ承リタイノデアリマス
○三土政府委員 此兩案ノ中ニ含マレテ居リマス取締又ハ制限ハ、法ノ目的トスル所ハ、組合員ノ營業上ノ弊害ヲ矯正スル爲メ必要ト認ムル場合、例ヘバ不正ナル競争トカ、粗製濫造トカ、又

粗製濫造品ノ取扱ノ如キ弊害ヲ矯正スル爲ニ、特ニ必要ナル場合ニ限リテ行ハレルモノデアリマシテ、決シテ廣汎ニ過ギタリ壓迫ニ流レルコトハナイト思ヒマス、萬一組合ガ營業上ノ範圍ヲ超エテ取締制限ヲシテモ、監督權ノ作用ニ依リテ主務官廳ハ決議ノ取消、役員ノ改選、事業ノ停止、組合ノ解散ヲ命ズル途ガアリマスカラ、其點ハ心配ハ無イト思ヒマス

○山本条太郎君 只今御話ノ不正行爲、若クハ競争ト云フコトデアリマスガ、私共ノ見ル所ヲ以テスレバ、廉賣ト云フヤウナコトハ或點マデハ必要デアル、例ヘバ米屋トカ砂糖屋トカ云フモノハ、賣買ハ悉ク自由デアアル、又自由競争スルガ爲ニ、自然ノ制裁デ市價ガ定テ行ク、然ルニ若シ此制限ノ趣旨ノ中ニ競争ヲ避ケル意味ガ含マレテ居ルナラバ、ソレハ「トラスト」トナル、ソレカラ不正行爲ニナルト不正行爲ハ是ノミデハナイ、例ヘバ一俵四斗アルベキモノガ、三斗五升ヨリナカッタリ、百斤アルベキモノガ九十五斤ヨリナカッタリスレバ、ソレハ最早組合法ノ問題デナイ、ソレデ若シモ自由競争ヲ矯正スル意味ガ少シデモ此中ニ入ッテ居ルナラバ、商行爲ノ上ニ於テ危険ノ事デアアル、今ノ御説明ニ依ルト、不正ナル取引ト云フ意味ノヤウデアリマスガ、不正ノ取引ト云フコトハドウシテ限定サレルカ、ソレカラ不正ナル競争、ソレガ甚ダハッ

キリシナイヤウニ思フ、販賣値段トカ、數量ニ對シテ組合ガ制限ヲ置イテ、其制限ニ服從シナケレバナラヌト云フコトニナリハシマセヌカ

○三土政府委員 元來此立法ノ目的ハ、現在ノ情弊タル粗製濫造及品物ノ賣崩ヲ防グニ在ルノデアリマスカラ、大體ニ於テ組合員ガ定款ニ依ッテ定メルノデアリマス、之ニ對シテ農商務大臣ハ認可ヲスル、其場合ニ右ノ目的以上ヲ超過シテ居ルナラバ認可致シマセヌ、又組合員ガ定款ヲ作ルノデアリマスカラ、營業自由ヲ拘束スル譯デナイト思ヒマス、ソレカラ組合員ニ非ラザル者ガ、組合ノ定メタル検査若クハ制限ニ服從セシメラル、ト云フコトハ、餘程重要ナ場合デナケレバ適用ハ出來ナイト思ヒマス、折角組合ガ善良ノ意思ニ依ッテ事業ノ改善ヲシテ居ルノニ、中ニ利己的ノ考カラ之ヲ妨害シ、日本ノアル場合ニ限ルノデアリマス、無暗ニ組合員タラザル者ニ強制シテ服從セシムルコトハナカラウト思ヒマス

第三條ニ付テ今日輸出ノ方面ハ三井、三菱、鈴木ト云フヤウナ輸出商人ガアツテ、自由ニ輸出商賣ヲシテ居ルニ拘ラズ、輸出組合ガ出來テ、其組合ガ委託輸出、委託輸出ノ外ニ販賣ト云フ文字ガ一向此中ニ入ッテ居リマセヌケレドモ、恐ラクハ是ハ輸出販賣ノ委託ヲ受クルト云フ意味デアラウト思フケレドモ、既ニ斡旋ヲシテ居ル者ガアルノニ、茲ニ輸出ニ對スル及ビ輸出ノ斡旋保管ト云フヤウナ營業ヲ此組合ガスルト云フコトニナリマス、一ノ團體「トラスト」的ノモノガ出來テ現ニ輸出商賣ヲシ經營ヲシテ居ル人ニ對シテ一ノ競争者ガ出來ルト云フヤウナ虞レハナイデアリマセウカ

○三土政府委員 此委託輸出、クハ輸出ノ斡旋ト云フヤウナコトハ、斯ウ云フコトヲ段々ヤッテ行クト、今マデノ輸出商人ト非常ニ競争ヲシヤセヌカト云フ御疑問デアリマシタガ、元來輸出組合法ハ現在ノ情弊ヲ矯正スルノガ目的デアリマシテ、工業者程デアリマセヌガ、資力薄弱ナル輸出商人ガ別々ニ競争ヲシテ居リマス爲ニ、我國ノ商品ヲ海外市場ニ賣出シテ、サウシテ信用ヲ失墜スルヤウナコトガ段々アルノデアリマス、例ヘバ三井トカ三菱トカ云フヤウナ資力アリ信用ノアル者ガヤッテ居リマスコトハ、餘リ此法ノ目的トシテ居ラヌノデアリマス、主ニ資力薄弱ナルモノガ集ッテ今マデヤッテ居ル

弊害ヲ矯正シヤウト云フノデアリマス、サウシテ又法ノ立前ハ大體輸出商人ガ組合ヲ組織シテ居リマセケレドモ、組合ノ規約ニ基イテ自分ノ取扱フ商品ハ自分デ扱フノデアリマス、團體トシテ組合ノ致シマスノハ其組合員ノ委託ニ依ルモノバカリデアリマスカラ、サウ云フ弊害ハ起ラヌト考ヘテ居リマス

○山本条太郎君 サウスルト今ノ御話ニ依ルト有力ナル輸出商人ハ、此組合ニハ入ラヌデモ宜イト云フコトデアル、而シテ法ノ精神トシテハ極ク小資本デヤッテ居ル小サナ輸出商ダケニ對スル主旨デアアル、斯ウ云フコトニ了解シテ宜シウゴザイマスカ

○三土政府委員 大體サウ御了解下サツテ宜シカラウト思ヒマス、勿論資力薄弱トカ、資力豊富トカ申シテモ、其間ニ截然タル區別ガアル譯デアリマセヌガ、三井トカ、三菱商會社ト云フモノハ之ニ入ルマイト思ヒマス、要スルニ是ハ是マデノ缺點ヲ矯正スルト云フノガ目的デアリマスカラ……

○山本条太郎君 先刻來承ル所デハ從來ノ弊害ヲ矯正スル爲メ云々ト云フコトデアリマスガ、主トシテ輸出品ノ検査ヲ嚴重ニシテ、粗製濫造ノ弊害ヲ防グト云フ御趣意ニ此法案ヲ見テ宜シイノデゴザイマスカ

○三土政府委員 其通りデゴザイマス

○山本条太郎君 重要輸出品中工業組

合法第三條第一項モ、只今政府委員ノ御述ニナツタ通りノ御趣意ト認メテ宜シウゴザイマスカ

○三十政府委員 其通りデアリマス

○高木委員長 大藏大臣ガ御出席ニナリマシタガ、低利資金ノ融通、其他金融上ノ便宜ヲ與ヘルト云フコトニ關聯シテ御尋ニスルコトガアリマシタナラバ、大藏大臣ノ御繰合セノ付ク時間ノ間ニ御尋ニナツタラ便利デアラウト思ヒマス

○長峰委員 私ハ簡單ニ一二承ッテ見タイノデアリマス、先ヅ爲替ニ關シマシテ對米爲替ノ如キハ既ニ非常ニ論議サレマシテ、政府モ亦之ニ對シテ對策ヲ攻究セラレテ居ルヤウデアリマス、私ハ對支貿易ニ付テ所謂金銀比價、並ニ之ニ對スル爲替關係ニ付テ御尋ニシタイノデアリマス、是ハ支那貿易ニ付テハ最モ緊要ナル事柄デアリマシテ、此爲替ヲ取扱ヒマス所ノ銀行トシテハ日本ニ於テハ正金銀行アリ、其他ニモアリマスガ、其取扱方ガ外國ノ銀行ガヤツテ居リマスコトガ十分デナイ、例ヘバ「レート」ノ率ノ如キモ貿易業者ニ不利デアツテ、銀行業者ノミノ利益デアルト云フヤウナ方法ガ是マデ行ハレテ居ッタヤウニ思ハレマス、此事ハ日本人ガ支那貿易ニ於テ外國人ト競争シテ行ク上ニ大ナル關係ガアルト思ヒマスガ、政府ニ於テハサウ云フコトニ御氣付ニナツテ居リマスカ如何デスカ、御尋

致シマス
○濱口國務大臣 只今御話ノ通り、東洋南洋等ニ對スル貿易ノ機關ハ主トシテ正金銀行、臺灣銀行等ガ之ニ當ッテ居リマス、其扱方ニ付テ多少漠然ト同様ノ不滿ヲ懷イテ居ル者ガアルト云フコトハ、私モ耳ニシタコトガアリマスケレドモ、マダ具體的ニドウ云フコトニ付テドノ銀行ノ取扱ガ宜クナイ、ドノ點ニ付テドノ銀行ガ不親切デアルト云フコトハ承ッテ居リマセヌ、併ナガラ其事柄タルヤ極メテ重大ナルコトデアリマス、外國ノ爲替銀行ガ親切ニ扱ッテ居ル事柄ニ對シテ、日本ノ爲替銀行ノ扱ガ及バヌ爲ニ、日本ノ貿易ニ影響スルコトガアツテハ相成ラスト思ヒマス、是ハ篤ト研究致シマスガ具體的ニ別ニ承ッテ居リマセヌ

○長峰委員 具體的ノ事情ヲ申シマスレバ相當ニアリマスケレドモ、先ヅ明瞭ナル事實ハ爲替ノ料金ナドデモ、外國銀行ガ扱ッテ居ルヨリモ大變高イト云フコトガ見出サレルノデアリマス、之ヲ深ク研究シテ見マスト、正金アタリデハ隨分餘計ノ利益ヲ貪ッテ居ルヤウナ計算ガ出ルノデアリマス、ソレハ銀行ノ方ノ立場カラハ又相當ノ理由モアリマセウガ、日本ノ爲替銀行業者ハ他ノ外國ノ銀行ヨリモ政府ノ保護トカ色ミノコトガアリマス、正金銀行ニハ日本銀行アタリカラモ相當補助シテ居ルト云フコトモ聞イテ居リマス、或ハ

支那貿易ニ對シテ銀資本ヲ持ッテ居ルト云フ關係ナドガ、正金ニハ少イデヤナイカト思ッテ居リマスガ、其點ハドンナモノデアリマセウカ、金ヲ持ッテ居ッテ金貯藏シテ居ルヨリモ、例ヘバ政府ガ預金部ノ金ノ如キモノデ、相當ノ時機ニ於テ有利ナ時ニ銀ヲ買ッテ、其銀ヲ爲替銀行ノ資金ノ一部トシテ廻スト云フヤウナコトハ、私ハ適當ノ方ジヤナイカト素人ナガラ考ヘテ居リマスガ、其點ハ如何デスカ伺ヒマス

○濱口國務大臣 御答致シマス、主トシテ輸出手形ノ利率ノコトニ付テ其扱ガ十分デナイト云フノ感ジハナイカト云フヤウナ御問ト思ヒマスガ、ソレハ政府ニ於テモ認メテ居リマス、左様ナコトハ或ハ取扱上ノコト、モ考ヘマスガ、利率ノコトニ付テハ現在ヨリモ相當引受ケル餘地ヲ作りタイト思ッテ居リマス、既ニ此兩組合ノ法案ガ本會議ニ出マシタ時ニ御質問ガアツテ、御答シタコトモアリマシタガ、輸出手形ノ利率ノコトニ付テハ日本銀行ヲシテ正金臺灣等ノ爲替銀行ヲ經テ其利率ノ點ニ於テモ亦其期限ニ於テモ相當便宜ノ取扱ヲセシムルト云フ主義ヲ政府ハ今決メテ居リマス、然ラバ現在ノ六分ノ利率ヲ幾ラニ下ゲシムルカ、又現在ノ手形ノ期限ヲ幾ラニ延長セシムルカト云フコトノ如キニ至リマシテハ、是ハ法案ガ通過致シマシテ組合ガ出來テ、其組合ガ愈々活動ヲ始メタ時デナイト云

フト具體的ニハ決メル譯ニハ行キマセヌガ、大體主義トシテ輸出爲替ノ資金ヲ供給スル、其供給スル上ニ於テ成ベク便宜ヲ圖リ、利率ノ點ニ於テモ、期限ノ點ニ於テモ、宜シキニ從ッテ便宜ヲ圖ルト云フ主義ハ決メテ居リマス、ソレカラ只今ノ銀資金ノ問題、是ハ能ク申シマスケレドモ、今日ノ所ニ於テ政府ハマダ具體的ニソレマデノ研究ハ届イテ居リマセヌ、ソレ等ノ點ニ付キマシテモ追ミト一ツ研究ヲ致シタイト思ッテ居リマス

○長峰委員 其銀資金ニ付テモウ一應御尋致シマスルガ、在支日本商人ハ正金銀行其他ノ爲替銀行タル使命ヲ持ッテ居リマスル故ニ、日本カラ參リマシタ商品ニ付テノ所謂營業資金ト云フモノヲ求メルノニ中ニ困難デアアルノデアリマス、ソレデ別ニ正金銀行、其他ガ印紙ヲ持ッテ居リマシテ、サウシテ營業ノ貸付ト云フモノヲ開イテ貰ッテ、サウシテ日本商品ヲ緩クリト取引ガ出來ルヤウニシタナラバ、商品ノ投資トカ色ミノモノモナクシテ、日本ノ輸出貿易上非常ナル効果ガアラウト思ヒマス、例ヘバ此前提カ三百萬圓トカ特別貸付ト云フ資金ガアッタヤウデアリマスケレドモ、ソレヲ滿洲方面カラ支那本部分面ニ振向ケマスト、僅ナ金額ニナツテシマヒマス、其金額ヲ殖シテ彼方ニ在留シテ、サウシテ日本ノ商品ヲ取扱ッテ一輸出組合ガ取扱ッタ商品ニ付テハ特

一二

殊ナ便宜ヲ、其資本ヲ以テ扱ハセルト云フヤウナコトニ致シマシタナラバ、大變都合ガ好イカト斯ウ思ッテ居リマス、其邊ノ御計畫ハ如何デアリマセウガ

○濱口國務大臣 今申シタ通りデアリマシテ、今日ノ所マダ適切ニ其計畫ヲ直ニ實現セシムルト云フダケノ運ビニハ至ッテ居リマセヌ、能ク其事情ヲ調査致シマシテ、相當ノ研究ヲ致シタイト思ッテ居リマス

○長峰委員 ソレデ大藏大臣ノハ濟ミマシタガ、モウ一ツ簡單デアリマスカラ御尋致シマス、此法案ノ事ニ付テ支那人ニ關係ノコトデアリマセヌ、三土次官ニ伺ヒマシムルガ、勿論支那ニハ國籍ヲ置クコトニ致シテ居リマスカラ、此法ノ制定セラル、ニ從ッテ組合員タルコトモ出來ナイコトニナッテ居リマス

ガ、是ハ別ニ單獨ニ支那人ト云フモノハ全然除外ヲ致シタコトニナッテ居リマス、日本人ダケガ之ヲヤルノデスカ

○三土政府委員 無論サウデアリマス

○飯塚委員 此兩法案ノ趣意ハ、要スルニ資金ノ缺乏ノ爲ニ粗製濫造ヲスル或ハ投資ヲスル、或ハ輸出貿易者モ資金ノ缺乏ノ爲ニ無法ニ競争ヲスル、ソレガ爲ニ此兩法案ガ提出サレタ次第デアリマセヌガ、資金ノ融通ニ付キマシテハ、輸出組合ニ付テノ資金ノ融通ハ組合員ノ委託輸出ト云フコトガアリマセ

員ハ別ニアリマシテ、サウシテ自分ノ勝手ノ營業ヲシテ居ルガ、其組合員ト云フモノハ輸出工業組合デ検査ヲシナイ所ノ品物デモ何デモ取扱ッテ居ル、サウシテ輸出工業組合デ検査シタモノヲ取扱ッテ居ル、斯ウニアル筈デアリマス、サウシテ其中デモ輸出工業組合デ検査シテ品物デモ、輸出貿易組合ノ方ヘ委託シナイ品ト、スル品トガアル、斯ウアリマセヌガ、政府ニ於テ此案ノ通過ノ後ニ輸出貿易組合ノ融通スル資金ト云フモノハ、其取扱委託ヲ受ケタ品デ、工業組合デ検査シタ品物ニ限ッテ其品ヲ依頼スルト云フコトニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ

○三土政府委員 大體ハサウ考ヘテ居リマス、即チ工業組合デ造ッタ品物デ検査ニ合格シタモノデ、サウシテ輸出組合ノ手ヲ經テ輸出スルモノニ限ッテ居ル、サウシナケレバ爲替資金ナドニ付テ無制限ニナリマスカラ……

○飯塚委員 尙ホ念ノ爲ニ大藏大臣ニモ確メテ置キタイ

○濱口國務大臣 其通りデアリマス

○飯塚委員 其次ニ重要輸出品工業組合ニ對シテ資金ヲ融通スルト云フノハドウ云フ品物ニ對シテ金ヲ融通スルノデアリマセウカ、工業組合ニ對シテ共同ノ施設ヲスルト云フコト——ソレカラ共同ノ施設ヲスル、同時ニ其組合員ガ之ニ委託ヲシテ販賣スルト云フコトガアルガ、其委託販賣ニ付テモ矢張工

業組合ニ於テ検査ヲシテ、サウシテ其品物ヲ其組合ニ委託ヲシ、其品ニ對シテ融通ヲスルト云フノデアリマスカ

○三土政府委員 今朝モ御話申上ゲタ通り、工業組合ニ對シテハ、今具體的ニ資金ノ融通ト云フコトハ決定致シテ居リマセヌ、組合ガ成立致シテ健全ニ發達シテ行ケバ今マデ資金ノ融通ヲ受ケラレナカッタモノデモ、圓滑ニ融通ヲケラレルト云フコトニ先ヅナッテ居リマス、ソレカラ尙ホ團體法制デアリマスカラ、他ノ團體法制ト同ジヤウニ、産業組合、同業組合、畜産組合ト同ジヤウニ是ガ段々發達シテ來ルト、或ハ勸業銀行、興業銀行カラ無擔保貸付ヲ得ル途ガ開クカモ知レマセヌガ、其所ハマダ決定致シテ居リマセヌ

○飯塚委員 ソレハ自然ト小サイモノガ寄ッテ組合ヲ造リマシムレバ、團體ニナルト信用ヲ有スルヤウニナル、其信用ノ程度ガ殖エテ融通ガ付イテ來ルト云フコトハ當然ノコトデアルガ、矢張先日農商務大臣ガ提出ノ理由トシテ、之ニ資金ノ充實ヲサセルト云フコトハ、矢張輸出組合ト同ジヤウニ、何か輸出品製造ト云フモノ、爲ニ特ニ金融ノ途デモ開カレルヤウニ私ハ承知致シテ居リマシタガ、サウ云フ意味デハナイノデアリマセウカ

○三土政府委員 資金ノ關係デ直接働ヲ付ケマスノハ、詰リ輸出組合ニ於テ現在ノ融通ノ利率及機關等ガ不備デア

ルカラ、是ハ先刻大藏大臣ガ言ハレタ通り、利子ニ付テモ機關ニ付テモ成ベク便宜ヲ圖ル、是ガ即チ資金ノ問題ノ輸出組合ノ方デス、ソレカラ重要輸出品工業組合ノ方ハ只今申上ゲタ通り、特別ノ資金ノ融通ト云フコトハマダ考ヘテ居リマセヌ

○武藤委員 我先刻來飯塚サンカラ御質問ニナリマシテ、輸出法ニ絹織物ノ検査ニ付テ、既ニ輸出組合ニ於テ検査機關ヲ備ヘテモ、ソレハ全然別個ノモノデ從來ノ輸出検査ハ其儘ニ勵行スルト云フヤウナ御答デアリマシタガ、此點ハモウ既ニ御尋スルト云フ譯ニモ行キマセヌケレドモ、併シ私ハ斯ウ云フコトガ出來ヌカト思フノハ、此輸出組合デ自ラ検査機關ヲ具ヘ、相當ノ信用ヲ保持致シマシタナラバ、其商標ニ自己ノ組合ノ製品ニ相當ノ信用アル商標ヲ持ッタナラバ、其物ダケハ少クトモ從來施行サレテ居ル所ノ輸出検査ヲ省略スルト云フコトダケナリトモ、一ツ農商務省デハ出來ヌカドウカト斯ウ思フノデアリマス、私ハ今日行ハレテ居リマス輸出検査ト云フモノガ何方カト云ヒマスルト、寧ろ弊害ガアッテ——利益モアルデゴザイマセウケレドモ、利益ヨリハ寧ろ弊害ノ方ガ多イ、他ノモノ、コトハ私ハ詳シク存ジマセヌケレドモ、大體絹織物ニ付テ云ヒマスルト、ドウモ弊害ガ多イ、ソレハドウ云フ譯デ弊害ガ多イカト云ヒマスルト、先刻飯

塚君カラ御話ガアリマシタケレドモ、今日行ハレテ居リマス輸出検査ト云フモノハ、既ニ出来上ツタル製品ニ付テ、失禮デゴザイマスガ、各府縣共ニ區々ニ薄給ノ官吏ガ之ヲ検査スルト云フコトニナツテ居ル、検査ノ徹底不徹底ト云フコトハ、是ハ人ノ關係デアリマスカラ、農商務省デハ御考ニナラヌコトデ、徹底シテ行ハレテ居ルモノト云フ御考デゴザイマセウケレドモ、事實人デ行ハレテ居ル問題デアリマスカラ甚ダ不徹底デアリマス、其事ハ別ニ致シマシテモ、出来上ツタル製品ニ付テノ御検査デアリマスカラ、製造ノ當時カラ糸ニ付テ、糸ノ品質ヲ吟味スル、或ハ織リマス時ニ例ヘバ縦ガ五十本デ横ガ八十本トカ、或ハ縦ガ六十本デ横ガ九十本トカ云フヤウナ、サウ云フ規定マデ詳しく製造ノ時ニ立入ッテ御検査ガ済ンデ居リマセヌケレバ、今日出来マスモノハ、農商務省令ノ検査規定ハアリマスケレドモ、ソレヲ成タケ潜ッテ、五十羽ト云フモノナラバ五十二羽トカ、五十三羽デ検査官ノ眼ノ胡麻化シ得ラル、程度ノモノヲ造ルト云フノガ、今日ノ製造業者ノ實際デアリマス、又九十羽ノ打込ト云ツテモ八十五羽トカ、八十六羽トカ、成タケ打込ヲ少クスル、ソレハ到底検査所デ不合格ト云フコトノ出来ヌ位ノ程度ノモノヲ造ッテ居ル、唯、今日ノ検査ニ合格スレバ宜イ、需要地ニ於ケル耐久力トカ、或ハ嗜好トカ云

フコトヨリハ、今日検査所ノ門サヘ潜リサヘスレバ宜イ、五十五羽ノ検査規定ガアリマスレバ必ズ五十五羽ニ打込ム、九十羽ノ打込ナラバ九十羽打込ンダモノヲ造リマシテモ、其物ト僅ニ五分ナリ五「パーセント」ナリ、四「パーセント」ナリヲ嗜著シタモノ、方ガ懐ロ勘定ガ宜シイ、斯ウ云フ事ノ爲ニ、ドウシテモ製造ノ實際ト云フモノハサウ云フ風ニナリツ、アル、ソレハ検査ガ同じコトデ、出来タ品物ニ付テノ御検査デアリマスカラ、ソコマデノ御吟味ガドウシテモ届カナイデ、随テ今日デハ出来タ物ヲ同じヤウナ御検査、合格ト云フ一ノ範圍ノ中ニ入レマス爲ニ、ドウシテモ検査所ヲ胡麻化セルモノヲ造ルト云フノガ一番當業者ノ利益デアリマス、随テサウ云フコトニナルノデアリマス、前刻次官カラ御話ノ優良品ヲ造ル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、私ハ検査所ガアル爲ニ優良品デナクテ、検査ヲ僅ニ通ル、ハツ／＼ニ通ル品物ガ一番餘計アル、最優等品ト云フモノハ、同じ合格ニサレル以上ハドウシテモ造リ方ガ少ナイ、今日機屋ノ實際ニ付テ云ヒマスルト、是ハ私共ハ實地デ能ク知ッテ居リマスケレドモ、優良品ヲ造ル機屋ヨリハ下等品デ検査ヲ漸ク通ル位ノ品物ヲ造ル機屋ノ方ガ一番儲カリマテ居ル、優等品ヲ造レバ検査所デハ顔ハ宜イケレドモ、其商品ト云フモノハ

勘定ニ引合ハヌト云フノデ、其機屋ハ倒レルト云フコトガ今日ノ實際デアリマス、今日ノ機屋デ造ル物ハドウ云フ物カト云フト、漸ク検査所ヲハツ／＼ニ通ル物ガ一番勘定ニ宜イ、又ヒドイノニナリマスルト、先刻飯塚サンカラ御話ノヤウニ、實際黒判ヲ専門ニ造ッテ居ル者ガアル、是ハ實際デアリマス、黒判ヲ造ッタ方ガ勘定ニ宜イ、サウ云フ譯デ輸出検査ト云フモノハ事實検査ノ目的ニ背イテ一番悪イ物ヲ造ルケレドモ、優良品ヲ造ルト云フ制度ニハ甚ダ不適當デアリマス、サウシテ其検査ガ亦一年ト其程度ガ下ル、是モ亦實際デゴザイマシテ、去年マデハ五十五羽デ通シテ居リマシタモノガ、ドウモ五十五羽デハ勘定ニ合ハヌ、ソレデ五十三羽カ五十二羽ノ物ヲ造リマス、皆ソレヲ真似テ五十二羽ノ物ヲ造リマスカラ一般ノ程度ガ下ッテ、検査所デハドウヤウナコトヲ云ヒマシタ所デ、實際ニ商賣上カラ云フトサウハ出来マセヌカラ、五十二羽ノ物ガ市場ノ流通物ニナッテ段々下ッテ來ルト云フコトデ、少クトモ日本ノ絹織物ノ進歩ト云フモノハ、ドウシテモ認メルコトハ出来ナイノデアリマシテ、段々悪クナルト云フコトハ私ハ實際ダト思ヒマス、中ニハ一品ニ品變ッタモノガ良クナッタト云フモノハアルカモ知レマセヌ、ケレドモ一般ノ品物ガ良クナッテ行クト云フコトハナイ、値ガ段々下ッテ行ッテ、其値ガドウ

カト云フト製造家ノ手許デハドン／＼勘定ニ合ハヌ仕事ヲ續ケテ行クト云フノガ今日ノ實際デアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、此ノ輸出検査ニ依テ製品ノ改良ヲ促ストカ、優良品ヲ造ラストカ云フ目的ハ、今日ノ實際ニ合ハヌモノト私ハ思ヒマス、是ハ御議論ガアリマスカラドウデモ宜シウゴザイマスガ、サウ云フコトデアリマスカラドウカ今度ハ折角此工業組合法ガ出来マシタナラバ、組合員ハ自身デ相當ノ検査機關ヲ以テ相當ノ調べヲシ、又商標モ維持シタナラバ、其時ハ輸出検査規定カラ除外シテ戴クト云フマデニ行キマセヌト、私ハ此ノ組合ノ製品改良ト云フコトハ實際達セラレナイト思フノデアリマス、ソコハ適用デゴザイマスカラ、ドウデモナルヤウニ思ヒマスカラ、成ベクソウ云フモノダケハ除外シテ戴クト云フコトニナラヌト、折角出来テモ十分ノ目的ハ達セラレナイヤウニ思ヒマス

○三土政府委員 只今ノ検査制度ノ下ニ色々起ッテ居リマス弊害ハ、大體ニ於テ只今武藤君ノ言ハレタ通りト思ヒマス、御承知ノ通り検査ニハ國ノ検査ガアリ、府縣ノ検査ガアリ、同業組合會ヲ検査ガアルノデアリマスガ、國ノ検査ハ別物ト致シマシテ、府縣ノ検査モ別ト致シマシテ、今武藤君ノ言ハレルノハ主トシテ同業組合聯合會ノ検査ダト思ヒマスガ

○武藤委員 私ノ言フノハ府縣ノ検査

デアリマス

○三土政府委員 要スルニ只今マデノ

製品ニ對スル検査ノミデハ我國ノ輸出

工業品ノ改良ハ圖ラレヌト云フコト

ガ、此法案ヲ制定致シマス出發點デア

リマス、故ニ製造工程ニ邁ッテ原料カラ

加工カラ總テ組合デ以テヤッテ行ク、組

合ガ原料ニ致シマシテモ、加工ニ致シ

マシテモ、其設備ニ致シマシテモ、互ニ

申合セテ一律統制ノ下ニ經營シテ行

ク、茲マデ行カナケレバ製品ノ検査ノ

ミデハ旨ク行カナイ爲ニ、此法律ヲ制

定スル所以デアリマス、大體ノ精神ハ

此組合ガ出來マスレバ自治的ニ検査ヲ

スルト云フコトガ目的デアリマス、而

シテ先刻申上ゲマシタ通りノ製品ヲ檢

査ヲスルト云フコトハ、過渡期ノ事業

デアリマシテ、是ガ旨ク發達シテ輸出

工業品ガ斯クシテ信用ガ十分ニ高メラ

レ、製造業者及商人ノ自覺ガ十分發達

シテ行ケバ、検査ト云フモノハ要ラナ

クナルノデアリマス、大體ニ於テハ組

合ノ自治ニ任スノデアリマスガ、検査

ノ規定ニ付キマシテハ、餘程武藤君ナ

ドハ不便ヲ感ジテ居ラレルヤウデアリ

マスガ、所謂検査デアリマスカラ、貴方

ノ會社ノ如ク相當ヤッテ居ルモノニ對

シテハ検査ハ要ルマイト思ヒマス、結

局検査ノ目的ハ製品ノ精製ニアルノデ

アリマス、海外ノ信用ヲ維持スルニア

シテ御尋シタイノハ、共同販賣、共同購

入、必ズ此組合員ハ共同販賣、共同購

ハ從來單獨デヤッテ居ル、其弊害ヲ除クノ目的デアリマス、ソレカラ定款ニ入レ、バソレヲ認メルカト云フ御話デスガ、ソレハ矢張團體ガサウ云フ精神ニ基イテ斯ウ云フ事ヲシタイト云ッテソレガ公平ナ事デアレバ無論差支ナイト考ヘル、ソレカラ「トラス」ノヤウナモノハ弊害ガアル、「カルテル」ノヤウナモノヲ許スコトハ出来ナイカト云フ問題、他國ノ市場ヲ開拓スル、是ハ無論他國カラ商品ヲ賣込デ居ルノニ割込デ行カウト云フノデスカラ、正當ノ途ニ於テ競争スルコトヲ進メルノデアリマス、併シ「ダンピング」ハ一時的ノモノデ世界中今日ハ「ダンピング」ハ不正ナル競争ト云フ部類ニ入ッテ居ル、我國デモ不正ナル競争ハ避ケサセタイト思フ、ソレデ開拓ヲスルニ付テハ豫算ニモ載ッテ居リマスガ、從來外務省ニハ商務官ガアッテ、今度商務官ト云フ名ハ無クナッタガ、其者ノ仕事ハ存在シテ居ル、其他農商務省トシテハ各樞要ノ地ニ通信員ヲ置キマシテ、サウシテ我國ノ品物ガ先方ヘ行ッテ如何ニ取扱ハレテ居ルカ、ドウ云フ所ニ苦情ガアル、ドウ云フ點ニ於テ他國ノ同様な品物ト競争ガ出来ナイカト云フヤウナコトヲ始終調査シテ、又新ニ他國カラ斯ウ云フ品物ガ現レテ來タ、然ルニ此品物ハ我國ニ於テ十分出來ル品物デアルカラ、是ト競争スル物ヲ拵エテ出シタラ宜カラウト云フヤウナ報告ガ來マスレバ、

農商務省トシテハ直ニ其向キノ組合ニ其事ヲ知ラセ、サウシテ組合ガ爲サントスルコトニ付テハ十分ニ援助シテ目的ヲ達セシメルヤウニスル、今日「トラス」ニ就テハ御承知ノ通り亞米利加邊リデモ「トラス」ハ内國ノ生産販賣ニ於テハ固ク禁ジテ居ル、初メ「トラス」ハ有益ナモノデアッタガ段々數十年ノ間ニ弊害ガ生ジテ來タ、併シ外國ト競争スル上ニ於テ「トラス」ハ寧ろ獎勵スルヤウナモノデ、是ハ全國一ツニナッテ敵ヲ倒サウト云フノデスカラ、敵ニ對シテ内國ニ於テハ有害ナリト認メテモ、外國貿易ニ於テハ之ヲ許スト云フ傾向ニナッテ居ル、ソレデ外國市場ニ對シテハ何トシテモ小サナ經營、小サナ數量ノ物ヲ以ッテ行ッテハ貿易品ニナラヌ、多量ニ整一ナ物ヲ造ルト云フニハ勢ヒ機械ノ力ヲ借ラナケレバナラヌ、サウ云フ方法ニ依ラナケレバ外國市場ニ出テ他國ノ品物ト競争スル資格ガナイト云ッテモ宜イ、サウ云フ點ニ於テ政府ハ指導シテ行キタイ、ソレデ「ダンピング」ノ譬ハ、商畧ニ依ッテ「ダンピング」カモ知レヌ、併シ之ヲ禁ズルコトモ善シ惡シデス、「ダンピング」ヲシタ爲ニソレヲ口實ニシテ、將來日本カラ入ッテ來ル物ニ重稅ヲ課スルト云フヤウナ政策ヲ採ラレル虞ガアレバ、是ハ一時ノ利益デ向フヲ倒シタ所ガ役ニ立タヌカラ、サウ云フコトハ通信員ノ報告ヲ得テ知識ヲ與ヘテ置カナケレ

バナラヌ
 ○土井委員 ソレカラ聯合組合……
 ○高橋國務大臣 聯合組合ノコトハ度度申シマス通り、今迄ハ兎角政府ガ一ノ型ヲ拵ヘテ、國民ノ働ヲ此型ニ符メテ行カウト云フ、所謂官僚ト云フカ、サウ云フ風ニ總テノ事ガナッテ居ルガ、ドウシテモ是ハ自發的ニヤラナケレバナラヌカラ、聯合組合ヲ造ル必要アリト組合自身ガ自覺スレバ造ッテモ差支ナイ、併シ政府ガ強制シテ聯合組合ヲ造ラスト云フ所マデハ入込ミタクナイノデス、成ベク自發的ニヤラセタイ、共助共榮ノ精神ニ基キ自發的ニ自分等ノ信用ヲ高メ、位置ヲ向上スルヤウニ指導シテ行キタイト思フ

○土井委員 能ク分リマシタ、次ニ第六、販路ニ對スル弱肉強食ノ弊ガアリハシナイカト思フ、之ヲ如何ニ防止サレル御積リデアルカ、例ヘバ丁度御維新後盛ニ土地ノ兼併ガ行ハレマシタ如ク、内地人ガ非常ニ苦心シテ南洋方面ニ販路ヲ開拓シテ居ル、ソレヲ又内地人ガ其所ヘ行ッテ競争ヲシテ、強イ奴ガ「ダンピング」ヲ行ッテ、前ノ奴ヲ倒シテシマウト云フヤウナコトガ往々アルト云フコトヲ承ッテ居リマスガ、共存共榮ノ目的デ組合ガ出來ル以上、内地人ノ弱イ者ガ強イ者ニ倒サレルト云フコトガアリマシテハ、折角ノ組合ノ精神ヲ發揮スルコトガ出來ヌト考ヘマス、ソレニ就テ何カ政府ハ方策ヲ御考ヘニナツテ居リマスカ
 ○高橋國務大臣 ソレハ何所ノ國ニ對シテモ同ジニハ行キマセヌガ、大體我國ノ海外ニ出テ活動スル人ミヲ見ルト、兎角小賣ニナッテ居ル、獨逸邊リガ南米其他ニ出テ商權ヲ擴張シタト云フコトハ、成ベク小賣ヲ避ケテ居ル、其國、其都會ニ行ッテ最モ信用アル問屋ヲ一軒對手ニシテ、其問屋ノ機關ニ依ッテ物ヲ造ル、サウシテ毎年一回宛其問屋ヘ組合カラ人ヲ派遣シテ注文ヲ取ッテ來ル、小賣ニハ少シモ觸レナイ、我國ノ多數貿易商人ノ考ハ少シ個々別々ニ商賣ヲシテ居ルカラ、内地同様ニ心得テヤルノガ日本人及日本品ノ排斥ノ因トナル、小賣商人ハ何所ノ國ノ產物デモ構ハヌ、客ガ買ッテサヘ呉レ、バ生産國ニ對シテ差別ノ觀念ハ起ラナイ、問屋ガ寄越ス品物ヲ喜ンデ賣ッテ居ル、ソコヘ小賣商ノ競争者トシテ日本人ガ現レルカラ、排斥スル氣分ガ起ル、南米アタリノ失敗ハソコニ在ル、是カラハ矢張貿易商ヲ指導シテ銘々小サナ資本、小サナ數量ノ物ヲ以テ内地同様ニ今日生活スルニ足ルダケノ物ヲ以テ満足スルト云フヤウナコトデハイカヌ、寧ろ問屋ヲ對手ニシテ往年獨逸ガ英吉利、鐵蘭西、或ハ亞米利加人ノ市場ヲ侵蝕シテ居ッタ如ク、ア、云フ手段方法ニ依ッテ輸出貿易ヲ盛ニシテ行カナケレバナラヌト思ッテ居リマス、サウ云フ方ノ知識ヲ貿易商人ニ注入ヲ致サナケレバナ

ラヌ、隨テ貿易商人ガソコニ目ガ醒メテ來レバ、ソレニ依ッテ組織ヲ拵ヘテ行カナケレバナラヌ、ドウカサウ云フ風ニシテ行キタイト當局ハ考ヘテ居リマス

○土井委員 モウ二ツ伺ヒマス、一ツハ昨日加藤サンカラ御尋ニナリツ、アツタヤウデアリマスガ、未ダ全ク諒解致シマセヌカラ御伺致シタイ、ソレハ現在設置サレテ居ル重要物産同業組合法トノ關係デアリマス、ソレヲ第七トシテ御尋致シマス、現在ノ重要物産同業組合ヲシテ、今日提案爲スツテ居リマス所ノ工業組合法ヲ將來準用セシムル意思アリヤ否ヤ、之ヲ御尋致シタイノデアリマス、ソレハドウ云フ譯デスノ如キ事ヲ御尋致シマスカト申セバ、海外向キニアラズシテ寧ろ海外ヨリ來ル所ノ品物ヲ豫防スル爲ニ、所謂輸入ヲ防遏スル爲ニ日本内地ニ於テ生産ヲ致シテ居リマス、例ヘバ萬年筆ナラ萬年筆ガ亞米利加カラ澤山來ルトスレバ、ソレガ來ナイヤウニ日本ノ内地デ萬年筆ヲ造ル、ソレデ一ツノ重要物産同業組合ト云フモノヲ組合法ニ依ッテ設立致シテ居ル譯デアリマス、ソレ等ガ矢張同業組合ノ機能ヲ發揮致スニ付キマシテハ共同ノ施設ニ依リマシテ、共同設備ノ設置其他組合員ノ業務ニ關スル共同施設、ソレカラ工業組合法ノ第三條ニ出テ居リマス「組合ハ組合員ノ委託ニ依リ其ノ製品ノ加工若ハ販

賣、又ハ組合員ノ營業ニ必要ナル物ノ供給ヲ爲スコトヲ得」、其他事業經營ニ對スル各種ノ制限、左様ナ事ヲヤラナケレバ、今日ノ如ク單ニ消極的ノ検査ト云フコトノミニ重キヲ置イテ居リマシテハ、現在ノ重要物産同業組合ト云フモノ、發達ヲ見ルコトガ覺束ナイノデアリマス、ソコデドウシテモ一方ニ於テ検査ヲスルト同時ニ、一方ニハ販路ノ擴張ト云フコトモ致サナケレバナラヌ、然ルニ只今ノ重要物産同業組合法ニ於キマシテハ、主ニ検査ト云フコトニ著眼サレマシテ、販路ノ擴張ト云フガ如キコト、或ハ共同施設、或ハ共同販賣、原料ノ共同購入ト云フヤウナ事ガ出來ルガ如ク、出來ナイガ如ク見ユルノデアリマス、ソコニ於テ今日ノ重要物産同業組合ヲシテ御提案ノ工業組合法ヲ準用セシムルト云フコトニナレバ、輸入防遏、其他内地ノ産業發達ノ上ニ於テ餘程効力アルモノト思ヒマス、是ニ於テカ只今申上ゲタ通り、同業組合或ハ工業組合法ヲ將來準用セシムル意思アリヤ否ヤト云フコトヲ御尋シタ譯デアリマス

○高橋國務大臣 只今行ハレテ居ル所ノ現行ノ同業組合法ハ、譬ヘテ申セバ是ハ普遍的ニ効能ヲ生ズルト云フ問題デアリマシテ、身體ヲ壯健ニスルノニ健胃劑ヲ飲ムト云フヤウナ譯デアリマス、然ルニ今度出シマシタ所ノ組合法ハ最モ急ヲ要シ、貿易上輸出ヲ獎勵シ

ナケレバナラヌト云フノデアリマスカラ、此普遍的ノ法律ニ依ッテハ餘程ノ時ガ掛ッテ、人モ目ガ醒メテ來テソコニ行ケバ宜イガ、ソコニ行カヌカラ、特ニ組合法ヲ設ケル、是ハ局部ノ治療ノヤウナモノデアリマス、健胃劑ヲ飲マシテ居ッテモ、目ガ惡イ者ニハ目ノ療治ヲサシテヤル、腫物ノ出來タ者ニハ腫物ニ對スル手當ヲシナケレバナラヌ必要ガアツテ、輸出貿易ノ爲ニ重要輸出品ノ組合法ガ出來タ、而シテサウ云フ組合ガ出來テ、其人ガ悟ッテ、内地向キノ商品ニ對シテモ是ガ宜イトナレバ、斯ウ云フ組合ヲ又同業組合法ノ改正ニ依ッテ働ガ付クナラバ、ソレモ私ハ結構ト思ヒマス、殊ニ内地向キノ一般ノ品物ノミナラズ、輸入品ノ模造品、今御話ノヤウナ品物ニ對シテハ、當局トシテモ此模造品ノ外國ニ劣ラナイ所ノ品物ガ出來テ、輸入ガ防グルノミナラズ、又内地ノ個々銘々ノ單獨經營ノ競争ノ弊ノ爲ニ、矢張外國品ノ聲價ガ益、高クナッテ、内地品ハイカヌト云フ一般ノ斷定ヲ受ケルト云フ弊害ガアル、斯ウ云フ事ニ付テハ當局ニ於テモ考ヘテハ居ルノデアリマス、併シマダ今日之ヲドウシヤウト云フ具體的ノ案ハ持ッテ居リマセヌガ、氣ハ付イテ居リマス

○土井委員 サウシマス最後ニ御尋致シマス、矢張重要物産同業組合法ノ運用ニ付テ、只今ノ御答ヲ下サツタコトカラ割出シタコトデアリマスガ、只

今ノ重要物産同業組合法ハ營利ヲ目的トスルコトヲ得ストナッテ居リマス、是ニ於テ營利ヲ目的トセザル範圍ニ於テ工業組合デ定メテアリマス「共同設備ノ設置其他組合員ノ營業ニ關スル共同施設」、是ガ第二項デアリマス、ソレカラ第三項トシテ「組合ハ組合員ノ委託ニ依リ其ノ製品ノ加工若ハ販賣又ハ組合員ノ營業ニ必要ナル物ノ供給ヲ爲スコトヲ得」是ハ共同販賣、共同購入ハ營利ヲ目的トセザル範圍ニ於テ共同販賣、共同購入、共同施設共同設置ト云フガ如キコトヲ定款ノ中ニ定メマシタナラバ、現在ノ重要物産同業組合法ニ於テ、モ其定款ハ御許シニナルノデアリマス、餘リ事務的ノヤウナ質問デアリマスガ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 是ハ餘程詮議ヲ要スル、營業稅ダトカ、所得稅ダトカト云フモノヲ免除サレテ居ル、ソレデ營利デナイト云フコトガ全クソコニ具體的ニ定ッテ來レバ同業組合ノ一進歩デアリマス、同業組合ヲ組織シテ居ル人達ガサウ云フコトニ進ムコトヲ當局トシテハ希望シテ居リマス

○土井委員 サウ致シマスト假ニ營業ヲ一切ヤラヌ、又同業組合デ營業ヲヤルガ如キコトヲ致スコトハ出來ナイト思ヒマス、御承知ノ通り豫算決算ノ一認可ヲ經ナケレバナラヌコトデアリマシテ、是ニ於テ一切營業行爲ニナラヌ範圍ニ於テ、詰リ組合ノ發展ヲシテ

ヤルト云フガ如キ場合デアッタラバ、當然當局トシテ斯ノ如キ途ヲ御開キ下サルデアリマセウカ、如何デスカ

○高橋國務大臣 只今一寸御話ヲ承ルト、ソレハ洵ニ結構ト思ヒマス、ドウカサウアリタイ、サウ云フ風ニ同業組合ガ發達シテ居レバ決シテ今日サウ云フ特別ナ組合法ヲ設ケル必要ハナイト云フ位デアリマスカラ、中々今日マデノ同業組合ト云フモノハ、御承知ノ通りドウモ日本ノモノハ總テ名ガ備ッテ、形ガ備ッテ、實質ガ之ニ伴ハスト云フ弊ガアルノデアアッテ、ソレニハ當局モ困却シテ居ルノデアリマス、サレバ同業組合員ガ共助、其榮ノ精神ニ基イテ其處マデ進歩シテ來レバ、是程結構ナルモノハナイト私ハ考ヘテ居リマス

○土井委員 能ク分リマシタ、私ハ是デ質問ヲ打切りマス

○金光委員 工業組合法ニ關シテ御伺致シタイト思ヒマスガ、從來日本ノ貿易品ハ粗製濫造ト云フコトノ非難ヲ外國商人カラ受ケマシテ、信用ヲ墜シテ居ルコトハ過日大臣ノ御話ノ通りデアリマス、所ガ是ハ必ズシモ粗製濫造ト云フニ非ズシテ、日本ノ品ハ西洋ノ品ノヤウニ總テガ機械的デ、大量生産的デ、規格ガ統一サレテ居ルノト譯ヲ異ニ致シマシテ、或ハ家庭工業、手デヤル工業、其他機械ニシマシテモ、或ハ舊イ機械アリ、外國ノ使ヒ古シガアリ、又中ニハ最新式ノ物ガアルト云フ風デ、製

品ガ揃ハナイト云フコトカラ粗製濫造ナド、云フ非難ヲ受ケル原因ニナルノデアリマス、ソレハ昨日質問ノ際ニモ申上ゲマシタヤウニ、西洋ノ取引ハ多クハ何レ組合ノ検査證ノアル物ト云フコトデ取引ガ行ハレテ居リマスカラ、其検査證ガアリサヘスレバソレニ對シテ何等ノ疑念ヲ挾ム餘地ガナクシテ取引ガ完全ニ行ハレルノデアリマスカ、日本品ニハ左様ナ何處其處ノ検査證アル物ト云フヤウナ條件ガ附イテナイノデアリマスカラ、隨テ見本ト異ッテ居ルノデハナイカト云フコトガ始終問題ニナルノデアアルガ、併ナガラ見本トハ違ッテ居ッテモ、必ズシモ惡イ品デハナイ、見本ヨリ劣ッテ居ルノデハナイ、ケレドモ品ノ形ガ違ッテ居リ、色合ガ違ッテ居ルト云フ爲ニ、之ヲ不廉トスル材料ニ、口實ニ用ヒラル、場合ガアルノデアリマス、ソレガ爲ニ日本ノ商人ハ徒ニ難癖ヲ付ケラレテ損失ヲスルト云フコトガアリマスノデ、粗製濫造ト云フコトヲ改メルコトハ無論デアリマスケレドモ、ソレト同時ニ私ハ此規格ヲ統一スルト云フコトニ御注意ヲ願ッタナラ如何デアラウカト思フノデアリマ

ス、詰リ品物ノ型ヲ一定スル、寸法ヲ一定スル、様式ヲ一定スルト云フヤウニスレバ、見本ト違ッタ品物ハ無クナル筈デアリマスカラ、品物ヲ揃ヘル、大量生産ヲヤルト云フコト、ニ御努力ヲ願ヒタイ、ソレニ付テハドウ云フ事ガ第一デ

アルカト申シマス、成ベク新式ノ機械ヲ使ハレルト云フ方法ヲ探ッテ、成ベク規格ヲ統一スルコトノ御指導ニナリ、制度ナリヲ御考ヘ下サルコトガ必要デアルト思ヒマスガ、其點ニ付テハ大臣ノ考ハ如何デアリマスカ

○高橋國務大臣 洵ニ結構ナ譯デアリマス、粗製濫造ト云フコトデ能ク外國人カラ小言ヲ言ハレルノデスカ、是ハ矢張是マデ資力ノ少イ者デ家庭工業同様ニ物ヲ製造スル人間ガ散在シテ居ッテ、而シテサウ云フ品物ヲ取扱フ者ハ御承知ノ通りニ、地名ヲ言ッテハ甚ダ面白クナイケレドモ、矢張小サナ商賣人ガ大阪、神戸、横濱等ニ澤山居リマシテ、サウシテ或ル品物ガ或ル外國市場ニ持チ運バレルト云フコトニナリマスト、ソレ等ノ人ガ大勢競ウテ此資力ノ少イ製造人、若クハ商賣人ニ註文ヲ出ス、スルト之ヲ受ケル者ガ將來ノ事ヲ考ヘナイデ、目前ノ唯、算盤ニ合ヒサヘスレバドンク引受ケルト云フノデ、次第ニ競争スルコトニナッテ、五圓ノ物ヲ四圓五十錢デ引受ケル、又四圓デ引受ケルト云フヤウニ價格ヲ下ゲテ競争ヲスル、其結果似テ非ナル物ガ出來テ、品物ガ粗悪ニナッテ、自然信用ヲ墜シテ以前ノ販路マデ失ッテシマッテ、益、排斥サレルト云フヤウナコトニナリ、又期限通りニ品物ガ出來ナイ、或ハ寸法ガ違フヤウナコトガ起ル、是等ハ皆個人經營ニ基ク弊害デアアル、是等モ段々組

織立ッタ經營ニナリマスレバ、小賣商人ガ從來ノ如ク資力ノ少イ製造人ヤ商賣人ヲ驅ッテ、サウシテ競争サシテ、値段ヲ下ゲテ註文ヲ取ッテ行クト云フヤウナ弊害モ自カラ除カレテ行ク、サウスレバ品物ニ對スル信用モ維持サレテ來ルト、斯ウ云フ結果ニナルダラウト思フ、機械ナドモ勿論新シイノデ良イ物ヲ獎勵シタイト思フノデアアル、元來御承知デモアリマセウガ佛蘭西ニ於ケル里昂ナドノ機械ノ様ヲ行ッテ見マスト、殆ド家庭工業ガ多イノデ、家庭工業ガ多イニモ拘ラズ、品物ハドレ程出來テモ色合カラ、地質カラ、一定ニ行クト云フコトニナルノデアアッテ、斯ウ云フヤウニスルニハドウシテモ工業ノ家庭ニマデ立入ッテ世話ヲセスト云フト、品物ガ整一ニ出來ナイ憾ミガアルノデ、其邊ニ付テモ當局トシテハ最モ注意シテ、此家庭工業ヲ皆潰シテカラニ大量製造ノ組織ニシテ、サウシテヤルトスルト、品物ニ依ッテハソレデモ行キマスケレドモ、其中ニハ家庭工業等デ是ガ組織ガ能ク立ッテ行キマシテ、矢張外國ニ出タ時ニハ整一ノ品物トナッテ行クヤウニナラナケレバナラヌト考ヘマス

○金光委員 能ク分リマシタガ、ソレガ即チ規格統一ト云フ趣旨ニ出テ居ラレルコトデアアルト信ジマス、所ガ此規格統一ヲスルトニ付テハ、成ベク進歩シタル一様ノ機械ヲ使用スルコト云フコトガ主要ノ點デアルト思ヒマス、英

アルカト申シマス、成ベク新式ノ機械ヲ使ハレルト云フ方法ヲ探ッテ、成ベク規格ヲ統一スルコトノ御指導ニナリ、制度ナリヲ御考ヘ下サルコトガ必要デアルト思ヒマスガ、其點ニ付テハ大臣ノ考ハ如何デアリマスカ

國ナドデハ貿易局デ自國ノ商品ト競争スル諸外國ノ商品見本ヲ取寄セテ、サウシテ當業者以外ニハ見セナイ、貿易商人又ハ生産業者以外ニハ見セズシテ、秘密ニ致シテ居リマシテ、此品物ヲ作ルニハ斯ウ云フ機械ガ必要デアル、又最近ニハ斯ウ云フ新式ノ機械ガ出來テ居ルカラ、此品物ト競争シヤウト思ヘバ此新式ノ機械ヲ使用シナサイト云ッテ貿易局ガ自カラ新式ノ機械ヲ貸付ケテ規格ノ統一ヲ圖リ、新式ノ商品ヲ産出シテ、サウシテ外國品ト競争サセルト云フ助ケヲシテ居ルト云フヤウナ制度ガ在ルヤウニ存ジマスガ、此制度ノ如キハ最モ此輸出工業品ノ生産ノ助長、貿易ノ助長ニ効果ガアルヤウニ思ヒマスガ、必ズシモ其機械ヲ直接政府カラ貸付ケナクテモ、ソレハ組合デヤラセルト云フコトモ必要デアリマセウ、組合デヤラセルト云フコトニナレバ組合ノ途ヲ開クト云フコトモ必要デアリマセウガ、兎ニ角サウ云フ風ニ積極的ニ外國市場ニ於ケル自國ノ品物ト競争ノ品物ヲ取寄セテ、色々世話ヲシテヤルト云フヤウナ、進シダ處マデナサルト云フ御考ハアリマセヌカ

フガ、サウ云フモノハ皆金ノ要ルコトデアリマスカラ、豫算ノ範圍ニ於テハヤリタイト當局ハ考ヘテ居リマス
○金光委員 若シ之ヲ政府デヤルトシテモ、急ナ場合ニ間ニ合ハヌトスレバ、私ハ今回ノ工業組合法ヲ利用シテ此組合法ヲ助成スルト云フコトモ一ツノ方法デハナイカト存ジマス、例ヘバ英國ノ如キニ致シマシテモ、最近ニハ産業助成法ニ依ル元利ノ補償ヲスル、詰リ工業者ニ金融ノ途ヲ與ヘル爲ニ補償ヲ與ヘル限度ガ、從來五千萬磅デアリマシタノガ六千五百萬磅ニ増額シテ居ルヤウデアリマス、即チ金融ノ途ヲ開イテヤル爲ニ、工業者ノ金融ノ場合ニ五億圓マデハ政府ガ補償シテヤッタノヲ、最近六億五千萬圓マデハ諮問委員會ノ決議ニ依ッテ補償スルコトガ出來ルヤウニ増額シタヤウデアリマス、是等モ英國ノ經濟狀態カラ觀テ最モ適當ナ措置デアッタト思ヒマスガ、之ヲ我が工業組合法ニ適用シタラ最モ適切デハナイカト思フノデアリマス、ソレハドウ云フ風ニスレバ宜シイカト云ヘバ、工業組合デ社債デモ發行シテ、其社債ノ補償デモ政府ガ與ヘルヤウナコトニナッタラバ、大變金融上ニ便利デハナイカト思フノデアリマス、必シモ社債ニ限ッタコトハアリマセヌ、先刻御尋シタ規格統一上新式ノ機械ヲ備付ケシムルコトガ必要デアルトスルナラバ、工業組合

ノ間ニ共同的ニ新式ノ機械ヲ買入レシムルニハ資金ガ必要デアアル、其資金ノ調達ヲ援助ニナッテハドウカ、其援助ノ一案トシテ英國ノ産業助成法ノ補償ミタイナモノヲ作ッテハ如何カト思ヒマス、其邊ノ御考ハ如何デスカ
○高橋國務大臣 英國ノ補償ト云フモノハ商人ニ對シテモ補償ヲヤリ、且ツ産業ノ助成ニモ補償ヲシマスガ、是ハ其間ニ金融機關ガ運入ッテ、其金融機關ノ助ケニナル譯デアッテ、初カラ其國ガ損ヲ覺悟デ補償スルト云フ性質ノモノデナイノデ、ソレ故ニ貿易ナドニ對シテハ初ニ期待シタ程ノ効果ハナカッタノデス、ドウシテモ矢張金ヲ使フ人ノ、若クハ團體ノ信用ガ基ニナッテ金ガ融通サレルノデス、今度ノ組合法デモ其團體ト云フモノ、信用ガ起リ、而シテ其機械ト云フモノヲ用レバ工賃モ安クナリ、生産費モ安クナル、其品物ノ販路ハ斯ウデアルト云フコトガ明ニナリマスト、是ハ從來ノ勸業銀行ナリ、興業銀行ナリ、農工銀行ナリ、各々皆債券ノ發行ニ依ッテ長期ノ貸付ヲ爲スベキ機關ガハナカラウト思ヒマス、金利ノ高イ安イハ是ハ別問題デアアル、現ニ中央金庫ナドニ於テハ今日多額ノ金ヲ擁シテ貸借リヤウト云フ人ノ信用ガマ確實デナイカラ貸借得ナイ、此組合法ハ即チ其信用ヲ一ツハ樹立スルノガ目的デア

ル、信用ガ樹立スレバ自カラサウ云フ金ノ融通ノ途ガ開ケテ行クダラウト思ヒマス
○金光委員 工業家ガ出來タ品物ヲ擔保シテ生産品ヲ擔保トシテ金融ノ途ヲ圖ルト云フコトハ出來マスガ、製造中ニ在ル、詰リ原料品ナリ製造中ノ品物ニ付テ金融ヲ受ケルト云フコトハ、擔保ガナイノデアリマスカラ、餘程金融ガ困難デアアル、之ニ對シテ仕上信用ノ制度ヲ利用シテ金融ノ途ヲ付ケルト云フコトガ最モ適當デハナイカト思ヒマス、昨日モ一寸伺ヒマシタガ、國際聯盟ニ於テ仕上信用ノ問題ガ起リマシタケレドモ、是ハ國際間ノ問題デアルカラ面倒デアリマスカレドモ、私ノ申スノハ國內的ニ工業組合法ノ中ニ織込ムヤウナ意味ヲ、工業家ガ仕上信用ニ依ッテ金融ノ途ヲ圖ルト云フ制度ヲ御設ケ下サルコトハ如何デアリマスカ、原料品ニ對シテハ金ヲ借ルコトガ出來マスケレドモ、其原料品ガ一旦製造ノ工程ニ入ッタラ擔保トスルコトガ出來ヌノデアリマスカラ、ソレニモ擔保ノ効力ガ追及シテ行ケルヤウナ所謂仕上信用ノ制度、註文サヘ受ケレバ此制度ニ依ッテ金ヲ借入レテ品物ヲ造ラレルト云フ制度ヲ設ケテ、此組合法ヲ御活用ニナルト云フコトハ如何デアリマセウカ
○高橋國務大臣 此金融ノ途ハ今日デハ餘リ行ハレテ居ナイケレドモ、從來

亞米利加アタリデ「ブクアッカウント」ト云フ銀行ノ貸出方ガアル、ソレハ丁度今ノ御話ノヤウナ譯デ、庫ニ這入ッテ居ルナラハ是ガ擔保品ニナルガ、機械ニ掛ケテ加工中デアアル、而シテ賣先モ分ッテ居ル、出來上レバ何處ヘ送ル、斯ウ云フモノニ對シテハ抵當ニ取レト云ッテモ取レナイ、サウ云フモノハ「ブクアッカウント」デヤル、其會社ナリ組合ナリ、其モノ、狀態ヲ明ニシテ總テノ註文ガ幾ラアッテ、其註文ニ向ッテ斯ウ云フ物ヲ製シテ居ルトカ、ソコニ信用ガアルト此「ブクアッカウント」デヤッテ行ク、組合ガ發達シテ行ケバ組合ガサウ云フ風ニ活動シテ信用ヲ得ルヤウニナレバ、ソレハ出來ナイコトハナカラウ、併シ政府ガ始カラ無擔保デ貸スト云フコトニナレバ、サウ云フコトハ起ッテ來ナイ、ドウシテモ當業者自ら工夫シテ信用ヲ維持スル、信用ガ一番大切デアアル、内幕ヲ銀行取引先ニハ隱スコトナクシテ、善イモ惡イモ明ニ示ス、斯ウ云フ所マデ進マスト云フト、今ノ信用デ以テ安心シテ銀行ガ金ヲ貸スト云フ譯ニイカナイ、サウ云フコトハ是ハ地方ニ起ッタ組合ノ狀況ニ依ッテ一律ニハ言ヘナイデアラウト思フ、信用ノ高低、組織ノ如何ニ依ッテ違ヒマスケレドモ、併シ指導スルニハ其處マデ行キタイ、隨分工業者ナドハ金ノ融通ガ出來ナイト困ル、サウ云フコトガ金融上ニ於テ今日ハ一ツノ缺陷デアアル、其

缺陷ノ生ズルノハ詰リ信用ガ樹立シナイト云フコトニ歸著スルノデアリマス
○金光委員 私ノ伺ヒマシタ趣旨ハサウ云フ趣旨デアリマスガ、御提案中ニアルモノハ金ヲ貸シタイト言フテモ、ソレガ擔保ト成リ得ナイカラ、無擔保デハ中ニ金ヲ貸シルモノデアリマスカラ、ソレヲ完全ニ擔保物件タラシメタル法律ヲ御作リニナッタラドウデアラウカト云フ意味モ含マレテ居リマス、今デハ工程中ニ在ルモノヲ或ハ差押ヘルト云フ法律手續ヲ爲スコトガ出來ナイモノモ、總テ法律ノ權利關係ヲ明確ニシテ、倉ヘ這入ッテ居ッタ品物ヲ擔保ニ取ッテ、工程中ノ物モ完全ニ擔保力ヲ有スル、之ヲ差押ヘテ總テ裁判所ノ手續ヲ爲シ得ルヤウニ、完全ナ擔保物ハ爲ス途ガアレバ、其所ニ金融ノ途ガ附キマス、擔保ニスルニハ法律ノ規定ガ必要ト思ヒマスカラ、其邊ヲ一應考慮下スッタラ如何ト思ヒマス
○高橋國務大臣 考慮ハ致シマスガ、大體ニ於テ法律デ信用ハ出來ナイ、信用ト云フモノハ矢張當事者ノ努力、當事者ノ仕事ノ實際ノ事實カラ信用ト云フモノハ生ズル、法律デ信用ヲ作ッテヤルコトハ考ヘモンダト思ヒマス
○金光委員 御尤デアリマスガ、對人信用ハ御話ノ通りデアリマス、私ノ今申上ゲマシタノハ對人信用ガ當分間ニ合ハナイカラ、其補ヒニ對物的ノ信用デ工程中ニ在ル物ヲ信用シテ擔保トス

ル、對人信用ノ補ヒニ對物信用ノ途ヲ此所ニ作ッタラドウデアラウカト云フ意味デアリマシタガ、併シ大體ノ御趣旨ハ分リマシタシ、其邊ヲ御考慮ニ入レテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ次ニ伺ヒタイノハ、實ハ昨日モ伺ッタヤウナ事デ、一寸重複ハ致シマスケレドモ、新販路ノ開拓ハ今日ノ場合特ニ必要ト思ヒマスガ、海外ニ新販路ヲ開拓スルノハ未開ノ地方ノ西伯利トカ、支那ノ奧地、南米ナリ或ハ巴爾幹沿岸トカ未開ノ地方ニ新規ニ販路ヲ開拓シヤウト思ッテ、試ニ賣込シテ見ルト云フノニハ危險ノ伴フモノデアリマス、又長期ノ金ガ必要デアアル、例ヘバ西伯利アタリデモ獨逸ナドガ一年半モ或ハ六箇月ニ手形ヲ三回モ切替ヘテ、長ク金ヲ貸シテ居ッタ、サウ云フ資金ニ依ッテ開拓シタ、サウ云フ意味デ詰リ低利ノ金ヲ貸付テモ非常ナ危險ガ伴フノデアリマスカラ、折角販路ヲ開拓シヤウトシテモ其邊ノ利益ニ均霑スル者デモ、其開拓費ヲ負擔スル者ハ多少ノ危險ガアルカラ、之ヲ政府ガ負擔スルト云フ覺悟デラ、其一部デモ補償シテヤルト云フ御覺悟ハナイカ、昨日モ伺ッタノデアリマスガ、大臣ノ意見ヲモウ一應其邊ヲ御考下サル餘地ハナイモノデアリマセウカ

スルニハ危險ノアルモノデアリマスカラ、其補助マデシテヤルト云フ所ニ今日農商務省トシテハ財政上ノ見地カラ進ンデ居リマセヌ、又新販路ヲ開クコトハ必シモ未開地ニハ限ラヌ、歐米人ノ盛ニ商賣ヲヤッテ居ル土地ヘ行ッテ日本ノ爲ニ新販路ヲ開キ、詰リ彼等ノ品物ト競争ヲスルコトニ力ヲ用キタイト思ヒマス
○金光委員 ソレカラハ是ハ本問題ニ間接ノコトデアリマスガ、此二法案ヲ御提出ニナル前ニ全國ノ商業會議所若クハ主ナル商業會議所ニ御諮問ガアルベキモノト考ヘラレテ居リマシタ、所ガ何等御諮問ガナカッタサウデアリマスガ、一體商業會議所ト云フモノハ産業貿易ニ關スルヤウナ法律案、其他ノ施設ヲスルニ付テ御諮問ヲ受ケルノヲ主ナル目的トシテ設立サレタモノデ、此重要ナ案ガ御諮問ニナラヌト云フコトデアレバ、農商務省ハ一體ドウ云フ考デ商業會議所ニ諮問サレナイノカト言ッテ會議所ノ連中ガ不平ヲ訴ヘテ居ルノデアリマス、其不平ヲ訴ヘタコト此處デ申上ゲルノハ意味ノ無イコトデアラウト思ヒマスガ、是マデ商業會議所ハ御役所ノ方カラ餘リ御諮問ガ無カッタノガ、近來非常ニ色々ナ事ヲ商業會議所ノ方ヘ諮問サレルノデ、一種ノ興味ヲ以テ色々調査ヲシタリ、奮闘ヲ致シテ居ルヤウニ見受ケマス、サウシテ農商務省ノ近來ノ遺方ヲ德トシテ歡

迎シテ居ルヤウデアリマシタガ、今回ノ二案ヲ御諮問ニナラヌト云フコトヲ非常ニ不審ニ思フテ居ルヤウデアリマス、ドウ云フ御考デ御諮問ニナラナカッタデゴザイマセウカ、参考ノ爲ニ一寸伺ヒマス

○高橋國務大臣 此二案ニ付キマシテ從來弊害ノアルコトハ、商業會議所ニ諮問スルマデモナク明瞭ニ分テ居ルデハナイカ、之ヲ除クノガ最モ急ヲ要スルノデアアツテ、商業會議所ニ諮問スルト云フコトハ、殆ド形式ニ止マル位ニ事實ハ明ニナツテ居ル、且ツ此議會ニ提出スルコトヲ急ギマシタ爲ニ商業會議所ニ諮問シナカッタデアリマス、事柄ガ餘リニ明瞭ノ事實デアリマス、又商業會議所ハ只今御話ノ通り、從來商業會議所自カラシテ働カネバナラヌ、自カラ政府ニ迫ラネバナラヌトカ、或ハ工業者ヲ指導セネバナラヌト云フヤウナコトガアツテ、政府ガ從來商業會議所ニ諮問シタコトハ殆ド形式ニ止マル、ソレデ商業會議所ノ權威ガナクナッタノデ、今後ハ商業會議所ニ十分ノ權威ヲ持タセル、ソレニハ政府許リデナイ、商業會議所ニ於テ仕事ヲセネバナラヌト云フ方針ヲ取リマシテ、サウ云フ方ニ今日向ッテ商業會議所ニ交渉ナドモシテ居ル事モアルノデゴザイマス

○金光委員 ソレハ御尤デアリマスガ、商業會議所ハ權威ガ無クナッタカラ御諮問ニナルベキモノモ御廢メニナツ

テ度外視サレルト、益、商業會議所ト云フモノハ無用ノ長物ニナツシマウノデアリマスカラ、矢張機會ノアル毎ニ御諮問ニナツテ、興味ヲ以テ努力サセルヤウニ御指導下サル方ガ宜クハナイカト思ヒマス、ソレカラ此輸出組合法ト工業組合ノ如キハ大體ニ於テ必要ナルモノデアアル、殆ド異議ノナイ、斯ウ云フ法律ヲ設ケルノガ宜イト云フコトハ申スマデモナイコトデアアルガ、其内容ニ至ッテハ多少又當業者ナリ、商業會議所ナリノ意見ヲ御尋ニナツテ御参考ニナシ得ル餘地ガアラウト思ヒマス、大體此内容ノ總テマデヲ御諮問ニナル必要ガナイト御考下サルコトハ酷デハナイカト思ヒマス、併シ議會開會中デ期日ヲ差急イデ、御諮問ニナル期間ガナカッタト云フナラ別ニ申スコトハアリマセヌ

○津崎委員 私ハ簡單ノ御話デアリマスカ、外務省ノ豫算ニ商務官ノ費用ト云フモノガ三十六萬五千幾ラ計上サレテ居ル、昨日三土次官ノ御話ニ依リマスト、新ニ設ケラレタ農商務省ノ貿易振興ニ關スル經費トシテ十四萬四千幾ラ計上シテアル、其中デ貿易通信費ト云フモノガアルヤウデアリマス、是デ其外務省ノ廢止セラレタモノヲ補フノデナクシテ、實ハ外務省デ商務官ト云フモノガアツテ、其商務官ノ至ラナイヤウナ所ヘ主トシテ通信員ヲ置イテヤツテ行ク御意見ノヤウニ聞イテ居ッタノデアリマス、昨日ノ御話ハサウ云フ

コトデアリマシタラウカ、第一ソレヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 其通りデアリマス、商務官ノ費用ヲ廢シマシタガ、他ノ費用ヲ以テ矢張從來商務官ノヤツテ居ッタ仕事ハ外務省デヤルト云フコトデアリマス、若シ外務省デ商務官ノ仕事ヲヤラヌト云フナラバ農商務省ハ商務官ヲ置キ、且亦通信員ヲ置クト云フコトヲ考ヘデアリマス、ソレ故外務省デ矢張商務官ノ仕事ハ外務省デヤル、ヤルナラ其方ハ農商務省デハ置カナイ、併シ商務官ハ僅ニ四五ノ人バカリノ仕事デハ農商務省デハ物足りナク考ヘルカラ、更ニ通信員ヲ樞要ナ地ニ置クト云フノデ、此通信員ト云フモノガ載セラレタノデアリマス

○津崎委員 農商務大臣ハ昨日御出デニナラナカッタガ、三土次官ガ居ラレマスカラ能ク明瞭ニシテ置キタイ、商務官ノ費用ト云フモノハ三十六萬、内容ハ存ジマセヌガ、ソレダケノ費用ガアツテ商務官ヲ置カレテ居、タ、然ルニ其商務官ハ特別任用ヲ以テスル、由來外交官ト云フモノハ轉々シテ仕様ガナイ、殊ニ領事官ト云フモノハ外交ヲスルノデハナイケレドモ、領事官ガ外交官ノ積リデ矢張外交官ト一緒ニナツテ轉々スルコトガ日本ノ領事制度ノ弊ダト思フテ居ル、然ルニ此商務官ガ置カレテ特別任用デ貿易ヤサウ云フ事ニ對シテ經驗ノアル人ヲ置カレテ、折角役目ガ役

立ッテ來ヤウトスル時ニ、外務省ガ廢止セラレタヤウナ形ニ見エル、昨日三土次官ノ御話ニ依リマスルト農商務省デ此費用ヲ置イタト云フノハ、商務官ガ置カレルト云フコトヲ前提トシテ實ハヤッタノデアアル、然ルニ外務省デ商務官ハ廢止セラレタ、斯ウ云フ御話デアリマス、ソコデ廢止セラレタケレドモ外務省デハ在外公館ノ他ノモノデ商務官ノ代リヲスルノダト云フ御話デアッタヤウデアリマス、ソレデ間違ハナイデセウカト聞イタノデアアル、ソレカラ外務省ハ三十六萬幾ラ置イテ商務官ヲ設置シテ、サウシテ貿易ノ振興ニ資シテ居、タノデ、農商務省ハ十四萬幾ラ置イタト云フコトデアリマスガ、此中デ内地ニ於ケル指導監督ノ費用マデ入ッテ居リ、海外ニ於ケル費用ハ僅デアアル、ソレデハ折角此法律ヲ置カレテ貿易振興ノ事ヲ圖ラウトセラレテモ、其目的ニ副ハヌコトニナリハセヌカ、其邊ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 是ハ御承知ノ通り適材ヲ得ルト云フコトハ頗ル困難デアアル、今日ノ場合——農商務省ノ通信員ヲ置クト云フノハ、或ル意味ニ於テハ一方ニハ他日商務官デアラウト名ハ何デアラウト、日本ノ貿易助長ノ爲メニ要ナ人材ヲ造ルト云フ意味ガ含マレテ居ル、ドウシテモ各國ノ言語ハ勿論、商習慣、先方ノ土地ノ商賈人ノ信用程度、サウ云フヤウナ事ニ熟知シテ、澤山ノ

知人モ出來テ、初メテ此商務官ナリ或ハ通信員ナリノ働ヲ完全ニスルコトガ出來ルノデス、今一時ニサウ云フ適材ヲ得ヤウト言フテモ不幸ニシテ無イ、例ヘバ支那語モ出來「イスバニヤ」語モ出來、或ハ「ボルトガル」語モ出來テ、サウシテ商賣筋ノコトニ能ク知識ヲ有ツテ居ルト云フ人ハ殆ドナイ、是ハ前年私ハ正金銀行ニ居ル時分カラ此點ニ付テハ不自由ヲ感ジテ居ル、支店ヲ出シテ吳レ、支店ヲ出シタクモ支店ヲ引受ケルダケノ人物ヲ得ルコトガ出來ナイ、此商務官ヲ十四萬圓位ノ僅ノ費目デ何ノ役ニ立ツカト云フ御考モアリマセウガ、直ニ十分ノ働ヲ爲ス人ハ得難イノデアリマスカラ、先ヅ是ハ農商務省デハサウ云フテハ惡イケレドモ、留學生位ニ考ヘテ居ル

○津崎委員 是ハ高橋農商務大臣ハ外務大臣デアリマセウカラ、外務省ノ事ヲ問フコトハ出來ヌト思ヒマスガ、國務大臣トシテ御意見ヲ聽キタイノデアリマスガ、人が得ラレナイカラ折角商務官ヲ置イテ三十六萬圓ヲ使ツテヤツテ來タノデアルカラ、ソレヲ廢止スル必要ハナイ、ソレヲ若シ外務省デ廢止スルナラバ、御話ノ通り農商務省ニ於テヤツタラ宜カラウト思フ、ソレナラバ僅ニ二十四萬圓、其内海外ノ費用ハモット僅ナモノデアル、ソレヲモット三十六萬圓ヲ三百六十萬圓ニスルト云フナラバ意義ヲ

爲スカモ知レマセウガ、ドウモ折角農商務省ヲ分離シテ農林省ト商工省トニ分ツテ 農商務省ヲ分離セヨト云フコトノ運動者ノ意見ガ烈シイカラト云フ上カラデナク、商工業ニ依ツテ日本ハ發達シナケレバナラヌ、其爲ニ農商務省ヲ分離スルト云フナラバ、折角置カレテアルモノヲ廢メテ仕舞フト云フコトハ甚ダ遺憾デアリマス、貿易ヲ振興シテ行カナケレバナラヌ今日ノ日本ノ實情デアルカラシテ、斯ノ如ク只今問題ニナツテ居ル本案ノ如キハ非常ニ結構ナコト、思ヒマスガ、ソレヲ長ク同一場所ニ滞在シテ其地方ニ慣レテ、初メテ只今大臣ノ御話ノヤウナ人ヲ得ルノデアル、ソレヲ外務省デ折角ヤリ居タモノヲ廢メテシマフト云フコトハ、如何ニモ貿易振興ニ關スル法律ヲ置カレルコト、矛盾ヲスル、ソレカラ一方ニ於テ農商務省ヲ分離セラル、コト、矛盾スルヤウナ感ガスル、ソコハ詳シク追窮シマセウガ、貿易振興ニ付テハドウシテモ人ヲ海外ニ適材ヲ得ナケレバナラヌノデアリマスカラ、外務省ニ於テ此商務官ヲ廢止セラレタ代リニ在外公館ノ役人ガソレヲヤルト云ツテモ、私ハソレヲ信ズルコトハ出來ヌ、果シテ是ハ外務省ノ所管デアリマスケレドモ、在外公館ノドノ經費ノ何處デ之ヲヤルト云フコトニ農商務省ト外務省ト話ガ付イテ居ルノデアルカ、其所ヲ教

ヘラル、ナラバ御教ヲ願ヒタイ
○高橋國務大臣 外務省ニ於テドウ云フ經費デドウ云フ事ヲヤルト云フコトハ調ベテ居リマセウ、外務省ノ方デハ從來ノ商務官ノ仕事ハ繼續シテ行ク、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、而シテ從來外務省デ商務官ヲ置イタ所ハ隨分上海ニシロ、何所ニシロ、大會社ガアツタリ或ハ正金銀行ノ支店ナドモアツテ、是ガナクナツタカラト云ツテ、人がナクナツタカラト云ツテ、在程不自由ハナカラウト私ハ考ヘテ居ル、寧ろ新規ニ市場ヲ開拓スルト云フ方面、英語バカリテナク他ノ國語ノ必要ナ所ニ人ヲ出シテ養成シテ行ク必要ガアル、斯ウ私ハ考ヘテ居ル、ソレデ外務省ノ從來商務官ノヤツタ仕事ハヤツテ行クト云フノダカラ、ソレダケヲ信賴シテ居ル

○津崎委員 其御心配ハ仕方ガナイトシマシテ、然ラバ商務官ノ仕事ハ外務省デヤツテ行クト假定致シマシテ、農商務省デ此通信員其他ヲ常置シテヤルト云フ費用ヲ置イテアリマスガ、大體ニ於テドウ云フ處ニドノ位ノ人ヲ御置キニナル御積リデアリマスカ

○三土政府委員 大體場所ヲ極メテ居リマスガ、今一寸此處ニ書類ヲ持ツテ居リマセウカラ、明日デモ差上ゲマス、ソレニ依ツテ場所ヲ申上ゲマス、要スルニ今商務官等ヲ置イテアツタ處——廣東、滿州里、佛領印度ノ海防、英領印度ノ

「カラチ」南阿ノ「ケーブタウン」埃太ノ「ボートサイド」南洋ノ「サンダカン」瑞西ノ「ストックホルム」土耳其ノ「コンスチノール」秘露ノ「リマ」是ダケニ置ク積リデアリマス、其經費ガ八萬圓デアリマス

○津崎委員 中ニ大シタ費用ノヤウニ思ヒマスガ、此貿易振興ヲ圖ラウトシテ折角ノ案ヲ御出シニナツテ、吾々モ之ヲ非常ニ結構ナ事ト思フケレドモ、一方ニ外務省デ在外公館デアルト云フコトモ是ハ當ニナラヌコトデアルシ、只今八萬圓ノ費用デ以テ今マデ商務外官ノ居ツタ處ニハモウ必要ハ大體ニ於テ無イヤウダト云フ大臣ノ御話デアリマスガ、大キナ處ニハソレハ三井ヤ三菱ガアルカ知レマセウガ、是ハ日本ノ貿易ノ振興ニ必要ナル官デアッタノデアリマス、是ハ希望デアリマスケレドモ、モウ追窮致シマセウケレドモ、ドウカ此問題ニ付テハ外務省カラ今度ノ商工省デ商務官ヲ奪ハレテ、八萬圓デ斯ウ云フ者ヲ新ニ置クト云フノハ足ラヌト思ヒマスカラ、此邊ノ所ハ意見ニナリマスカラ、御考慮ヲ願ヒマス

○高木委員長 ソレデハ大體是デ後ハ明後日午前十時カラ御苦勞デモ御集會ヲ願フテ、明後日デ質問ヲ打切りタイト思ヒマスガ、如何デアリマス

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○高木委員長 ソレデハサウ云フコト

ニ願ヒマス

午後三時三十三分散會

第五類第八號

輸出組合法案(政府提出)外一件委員會會議錄

第二回

大正十四年二月十日

大正十四年二月十一日印刷

大正十四年二月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社